

令和5年度 福知山公立大学 学生募集要項 (一般選抜・特別選抜)

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応として、すべての選抜試験に係る日程や選抜方法等について変更となる可能性があります。その際は本学ホームページにてお知らせいたします。出願に際しては、必ず本学ホームページを確認してください。



令和5年度 福知山公立大学 学生募集要項

-目次-

基本理念・アドミッションポリシー	1
令和5年度選抜概要	2
出願資格・出願手続	4
Web出願の流れ	6
受験上の注意	10
地域経営学部	
一般選抜前期日程（5教科型）	12
一般選抜前期日程（3教科型）	14
一般選抜後期日程	16
学校推薦型選抜	18
社会人選抜	20
私費外国人留学生選抜	21
令和4年度入試実施状況	23
情報学部	
一般選抜前期日程（5教科型）	30
一般選抜前期日程（3教科型）	32
一般選抜後期日程	34
学校推薦型選抜	36
令和4年度入試実施状況	39
合格発表及び入学手続等	44
よくある質問	48
新型コロナウイルス感染症等に関する対応について	49

選抜試験及び入学手続における個人情報の取扱い

選抜試験及び入学手続における個人情報は、福知山市個人情報保護条例に則り、次のとおり取扱います。

- (1) 出願書類に記載された個人情報については、①選抜試験実施、②合格発表、③入学手続、④これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 選抜試験の成績については、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。

基本理念

市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学

アドミッションポリシー

本学は、入学者受入れの方針を以下のように定め、学習意欲の高い学生を募集します。

地域経営学部

地域経営学科

本学科は、再生や変革をとおして地域社会の活性化等に貢献する人財育成を目標とし、地域経営の基本を学び、それを社会で実践しようとする意思をもつ者、又はその可能性がある者と判断できる者を受け入れます。

医療福祉経営学科

本学科は、認定資格である診療情報管理士の在学中の資格取得を目指し、医療機関・福祉施設の経営に参画する、あるいは医療福祉をとおして地域に貢献する意思をもつ者、又はその可能性がある者と判断できる者を受け入れます。

大学入学までに学習しておくべき教科・科目等

福知山公立大学地域経営学部は、グローバルリストの育成にあたり、幅広い教養と基礎学力を身につけていることを求めます。そのため、大学入学までに学習しておくべき教科・科目等については、特定の教科に偏ることなく学習し、すべての教科における基礎的な学力を望みます。また、資料や文章を読む力やその理解を表す力等の基本的なコミュニケーション能力の習得も望みます。

情報学部

情報学科

本学科は、情報学及び情報技術の基本を学び、その学びを実践することにより地域社会に貢献しようとする高い意欲と意思をもつ者、又はその可能性がある者と判断できる者を受け入れます。

大学入学までに学習しておくべき教科・科目等

福知山公立大学情報学部は、幅広い教養と基礎学力を身に付けていることを求めます。大学入学までに学習しておくべき教科・科目等については、数学を中心にしつつ、広い範囲における堅固な基礎的な学力を有することを望みます。また、地域社会に貢献する情報技術のあり方について自ら思考し表現共有する力を有することを望みます。

令和5年度選抜概要

1 学部・学科・入学定員

学部	地域経営学部		情報学部	合計
学科	地域経営学科	医療福祉経営学科	情報学科	
入学定員	75名	25名	100名	200名

2 選抜日程

地域経営学部

選抜区分			募集人員		出願期間
			地域経営学科	医療福祉経営学科	
一般選抜	前期日程	5教科型	30名	10名	1月23日(月)～2月3日(金)
		3教科型	11名	4名	
	後期日程		7名	3名	
特別選抜	学校推薦型選抜		全国枠15名	全国枠5名	11月1日(火)～11月6日(日)
			地域枠10名	地域枠2名	
			専門学科枠2名	専門学科枠1名	
	社会人選抜		若干名	若干名	
	私費外国人留学生選抜		若干名		

情報学部

選抜区分			募集人員	出願期間
			情報学科	
一般選抜	前期日程	5教科型	40名	1月23日(月)～2月3日(金)
		3教科型	15名	
	後期日程		10名	
特別選抜	学校推薦型選抜		全国枠20名	11月1日(火)～11月6日(日)
			地域枠10名	
			専門学科枠5名	

3 受験及び修学上の配慮について

障害や疾病等で受験及び修学上特別な配慮を希望する志願者とは、受験上の配慮内容について本学と事前協議を行うことにしています。詳細は5ページを参照してください。

- 一般選抜は「分離・分割方式（前期日程・後期日程）」で実施します。
- 一般選抜前期日程は5教科型と3教科型のいずれか1つを選択します。
- 本学は基本理念に基づき、北近畿地域における高等教育機関への進学機会を提供することを目的として、学校推薦型選抜で「地域枠」（「全国枠」としての選抜対象にもなります）を設定しています。また、多様な学生を受け入れることを目的として「専門学科枠」を設定しています。

	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続期間
	2月25日(土)	本学 大阪	3月8日(水)	3月10日(金)～3月15日(水)
	3月12日(日)	本学	3月21日(火)	3月23日(木)～3月27日(月)
	11月19日(土)	本学	12月2日(金)	12月5日(月)～12月9日(金)

	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続期間
	2月25日(土)	本学 大阪	3月8日(水)	3月10日(金)～3月15日(水)
	3月12日(日)	本学	3月21日(火)	3月23日(木)～3月27日(月)
	11月20日(日)	本学	12月2日(金)	12月5日(月)～12月9日(金)

出願資格

1 一般選抜 前期日程・後期日程 出願資格(両学部)

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、次の(ア)～(カ)のいずれかに該当する者
 - (ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者
 - (ウ) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者
 - (エ) 文部科学大臣の指定した者
 - (オ) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和5年3月31日までに合格見込みの者
 - (カ) その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに18歳に達する者

※出願資格審査について

上記(3)の(カ)資格で出願する場合は、事前に出願資格審査を行います。出願期間開始日の1か月前までに本学入試係へお問い合わせください。

2 学校推薦型選抜(両学部)、社会人選抜(地域経営学部)及び私費外国人留学生選抜(地域経営学科)の出願資格は、各選抜の詳細で確認してください。

出願手続

1 出願方法

Web出願サイトを利用して出願内容を登録し、入学検定料を支払いの上、「志願票」をA4サイズでカラー印刷してください。なお、同時に印刷される「宛名シート」を市販の封筒(角2サイズ)の表面に貼り、志願票と各選抜における出願書類を封入の上、必ず簡易書留を速達で出願期間内に郵送してください(持参不可)。各選抜とも出願締切日の消印有効です。Web出願サイトは各選抜の出願開始日の一週間程度前から利用ができます。利用方法については6～9ページを参照してください。

2 入学検定料 17,000 円

入学検定料の支払いは8ページを参照してください。

3 出願書類の留意事項

以下の留意事項を確認の上、「宛名シート」を貼り付けた市販の封筒(角2サイズ)に必要な出願書類を封入の上、送付してください。

出願書類	対象選抜	留意事項	本学ホームページからのダウンロード
志願票	全選抜	●Web出願サイトを利用し、印刷をしてください。詳細は6～9ページを参照してください。 ●顔写真データ(出願前3カ月以内に撮影、正面、上半身、無帽、背景なし)を事前に準備し、Web出願サイトにアップロードしてください。	Web出願サイトから印刷
大学入学共通テスト成績請求票	一般選抜	●令和5年度大学入学共通テスト受験票を受領した際に交付された成績請求票(一般選抜前期日程は「国公立前期日程用」、後期日程は「国公立後期日程用」)を志願票の所定欄に全面的り付けし貼ってください。	
調査書	一般選抜 学校推薦型選抜 社会人選抜	●出身学校長が作成し、厳封したもの。 ●高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込みの者は「合格成績証明書」もしくは「合格見込成績証明書」を提出してください。(免除科目がある場合は当該高等学校の「調査書」又は「単位修得証明書」を添付してください。)	

出願書類	対象選抜	留意事項	本学ホームページからのダウンロード
学校長推薦書	学校推薦型選抜	●本学所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したもの。(調査書と同封可)	○(PC入力可)
自己アピール書		●本学所定の様式により志願者本人が記入したもの。※情報学部のみ	○(PC入力可)
履歴書	社会人選抜 私費外国人 留学生選抜	●本学所定の様式により志願者本人が記入したもの。	○(PC入力可)
最終出身学校の卒業(見込)証明書及び成績証明書の写し	私費外国人 留学生選抜	●出身高等学校全期間の成績証明書(出身学校長が作成し、厳封したもの) ◆日本の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校の調査書又は成績証明書(在籍期間も証明されていること)を提出してください。 ●出身高等学校の卒業証明書又は卒業見込み証明書 ◆成績証明書に卒業年月日が明記されている場合は提出する必要はありません。 ◆教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年の課程を修了した証明書を提出してください。	
日本留学試験成績通知書の写し		●令和3年11月又は令和4年6月に受験した際のもの。出願受付後に本学から日本学生支援機構に成績の確認を行います。	
住民票の写し		●日本国内の市区町村発行の在留資格を明記したもの。複写不可。	
経費支弁誓約書		●本学所定の様式に経費支弁者本人が直筆で記入したもの。代筆は不可。	○(PC入力可)
経費支弁者の年間所得などを公的に証明する書類		●年間所得証明書、銀行の預金残高証明書など。複写不可。	

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受け付けることができませんので、十分注意してください。
- (2) 出願後の選抜区分、志望学部・学科、第一希望試験会場の変更等は一切認めません。ただし、出願書類に記入した住所等に変更が生じた場合は、直ちに本学入試係へ申し出てください。
- (3) 一度提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。
- (4) 一般選抜前期日程における大阪会場については先着順で受験を受け付け、座席数以上の志願者があった場合は、大阪会場受験できない可能性があります。受験票に試験会場を記載しますので、受験票到着後に必ず確認してください。

5 併願等について

- (1) 本学の選抜において、同一の選抜区分で学部・学科の併願はできません。
- (2) 学校推薦型選抜では、他の国公立大学・学部(独自日程で選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以降同様)との併願はできません。
- (3) 一般選抜では、本学の前期日程と他の国公立大学・学部の前期日程は併願できません。また、本学の後期日程と他の国公立大学・学部の後期日程も同様です。なお、本学の前期日程及び後期日程と他の公立大学中期日程の併願はできます。本学の前期日程と後期日程を併願する場合は、選抜区分に応じて出願書類を準備の上、送付してください。
- (4) 他の国公立大学・学部の入学手続を完了した者は、本学の合格者とはなりません。本学の選抜で不合格となった者は、以降の本学及び他の国公立大学・学部の選抜に出願できます。
- (5) 本学に合格し入学手続を完了した者は、以降に実施する本学及び他の国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりません。

6 受験及び修学上の配慮について

障害や疾病等で受験及び修学上特別な配慮を希望する志願者とは、受験上の配慮内容について本学と事前協議を行うことにしています。出願を予定している選抜区分の出願開始日の2週間程度前までに、本学入試係宛に連絡の上、次の事項を記載した申請書類(様式は問わない)を送付してください。

- (1) 出願予定者の氏名・住所・連絡先電話番号・出身学校・志望学部・学科・選抜区分等
- (2) 障害や疾病等の種類・程度が分かる書類
状況を説明する書類、医師の診断書、障害者手帳等
- (3) 受験上特別な配慮を希望する事項
受験時に座席の配慮が必要な場合等についても申請を行ってください。また、小論文試験問題においてカラー刷りの図表による出題の可能性があります。色覚異常等がある者についても、申請を行ってください。
- (4) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (5) 出身学校等での特別な配慮に関する状況
- (6) 日常生活の状況

Web出願システム利用の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
志願票以外の出願書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

(顔写真データ)

STEP
2

Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/fukuchiyama/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.fukuchiyama.ac.jp/admission/webentry/>
からアクセス

STEP
3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方はマイページ登録 からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って仮登録メールを送信 をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から ログインページへ をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて ログイン をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して 次へ をクリックしてください。

⑧個人情報を確認してこの内容で登録する をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進みませんので ログアウト ボタンをおしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②選抜区分選択と留意事項の
確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ページ対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

収納機関番号
(5桁) 5 8 0 2 1 ※収納機関番号は、ページで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

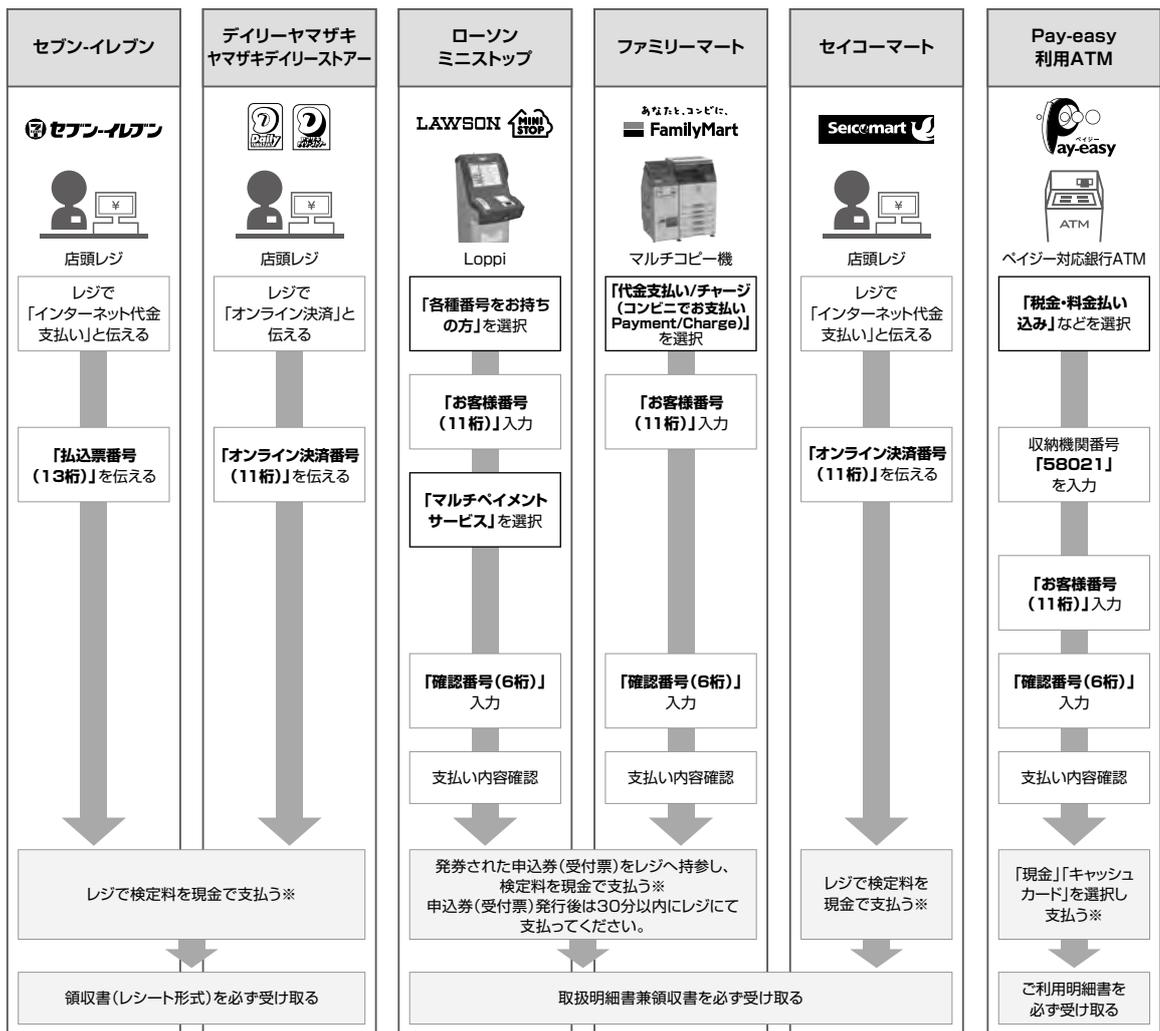
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



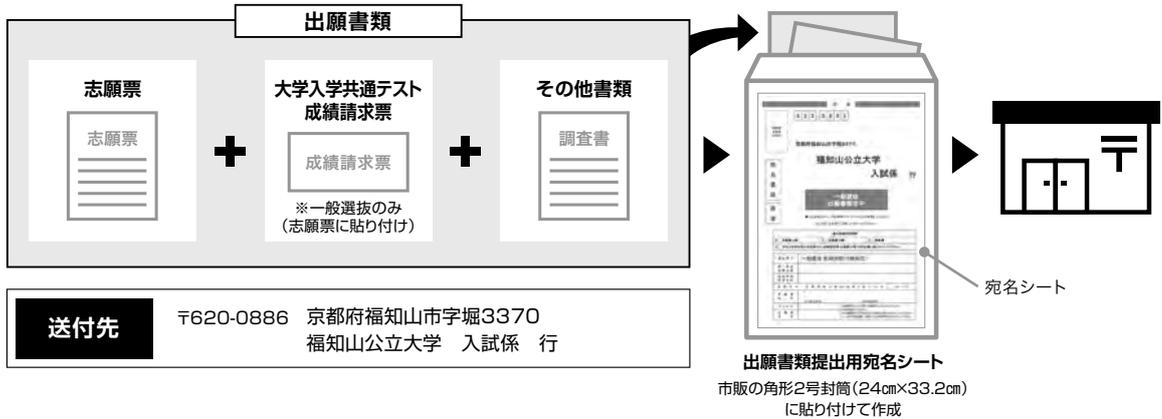
※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日消印有効。



■出願書類

- (1) 4ページ3の〔出願書類の留意事項〕を確認してください。
- (2) 志願をする選抜区分の詳細ページ(地域経営学部は12～21ページ、情報学部は30～37ページおよび)に記載している出願書類を同封してください。
- (3) 出願期間内に郵送することで出願完了となります。Web出願サイトを登録しただけでは出願は完了しませんので注意してください。

「Web志願票」の印刷方法

- (1) マイページに表示された 志願票(印刷) のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると 志願票(印刷) のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。



〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日23時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

各選抜の出願期間締切後、1週間程度でマイページから受験票がダウンロードできるようになります。必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

受験上の注意

1 受験票の持参

- (1) 本学受験票は、Web出願サイトからダウンロードし、試験当日に必ず持参してください。詳細は9ページを確認してください。また、一般選抜では「令和5年度大学入学共通テスト受験票（共通テスト受験票。以降同様）」も必ず持参してください。
- (2) 受験票を忘れたり紛失した場合は、試験開始前に係員へ申し出て「仮受験票」の交付を受けてください。
- (3) 離席する場合は、受験票を必ず携行してください。
- (4) 一般選抜については、本学受験票は成績開示請求の際に、また、共通テスト受験票は入学手続の際に必要なとなりますので、受験後も大切に保管してください。

2 試験会場の下見

試験会場の場所、交通所要時間等を事前に確認してください。試験会場の下見はできますが、入場はしないようにしてください。

3 試験会場への入場

- (1) 試験会場は選抜区分ごとの詳細で確認し、間違いのないように十分注意してください。
- (2) 試験当日は、入室可能時間から試験会場へ入場できます。状況により、入室可能時間を早める可能性があります。
- (3) 試験室入室後、指定席着席時間までに席に着席し、受験票を机上の受験番号票の手前に置いてください。
- (4) 試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。また、面接試験においては遅刻は認められません。なお、試験当日に交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により遅刻した場合は、特別措置を講ずることがあります。やむを得ない事情により遅刻する可能性がある場合は、各選抜とも指定席着席時間までに本学入試係に電話連絡してください（0773-24-7100）。
- (5) 携帯電話等の通信機器は、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。また、これらを時計として使用することは認めません。
- (6) 試験会場では、試験監督者及び係員の指示に従ってください。入退場時の混雑を避けるため、係員が誘導を行う場合もあります。
- (7) 受験に際しては必ずマスクを持参してください。食事等の時間を除き、マスクの着用を義務付けます。マスクの着用が困難な場合は出願時に本学入試係まで連絡をしてください。また、消毒液を試験会場内に設置しますので、必ず消毒を行ってください。

4 試験中の注意

- (1) 机の上には、受験票（一般選抜の場合は本学受験票及び共通テスト受験票）、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（小型で手動式のもの）、時計（辞書、電卓、通信等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）以外のものを置かないでください。
- (2) 下敷、定規、コンパス、そろばん、電卓、通信機器等の使用はできません。
- (3) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (4) 試験中に試験監督者への質問や気分が悪くなった場合は、黙って挙手してください。
- (5) 試験開始後は、試験が終了するまで退室できません。
- (6) 試験監督者の指示に従えない、カンニング、許可されていないものを机等に置く、通信機器の使用、他の受験者の迷惑となるような行為を行った場合等は不正行為となります。不正行為が認められた場合は、全ての試験を無効とします。
- (7) 各選抜において、指定した全ての選抜方法を受験しなかった場合は不合格となります。

5 その他の注意・要請事項

- (1) 昼食が必要な場合は必ず各自で用意してください。特別選抜に限り自席で昼食を食べることができます。試験当日に本学の学生食堂は利用できません。
- (2) 試験会場では、必要な場所以外には立ち入らないでください。
- (3) 受験者の付添者は、本学が許可した者を除き、試験会場内への入場はできません。また、試験会場への自動車・バイク・自転車等による入構はできません。ただし、本学試験会場への送迎に限り、本学の駐車場を利用できます。
- (4) 試験会場周辺でアンケート調査等があっても、本学とは一切関係がありません。
- (5) 宿泊が必要な場合は各自で手配してください。
- (6) 「新しい生活様式」等を実践し、体調管理に心がけてください。発熱や咳等の症状がある場合は予め医療機関で受診を行うようにしてください。
- (7) 試験当日は試験会場の入場までに、必ず各自で検温を行うようにしてください。
- (8) 他の疾病の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことを推奨します。
- (9) 試験会場の換気等を行うことがあるため、上着等暖かい服装を持参してください。
- (10) 試験欠席による追試験や、新型コロナウイルス感染症に関する詳細は49ページを確認してください。

6 試験当日の所持品

試験当日は以下のものが必要となりますので、忘れ物がないか必ず確認してください。

- ・ 本学受験票及び共通テスト受験票（一般選抜のみ）
- ・ 筆記用具（黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削りなど）
- ・ マスク
- ・ 時計（辞書、電卓、通信等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）

地域経営学部
令和5年度 選抜区分詳細

地域経営学部 一般選抜 前期日程(5教科型)

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
1月23日(月)～2月3日(金)	2月25日(土)	3月8日(水)	3月10日(金)～ 3月15日(水)

2 募集人員

地域経営学科 30名
医療福祉経営学科 10名

3 出願資格

4ページ記載の出願資格を有し、本学が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者。

4 出願書類

- (1) 志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
志願票の所定欄に令和5年度大学入学共通テスト成績請求票(国公立前期日程用)を貼り付けてください。
- (2) 調査書(出身学校長が作成し厳封したもの)

5 選抜方法【大学入学共通テスト5教科5科目又は6科目及び個別学力検査】

- ・次に示す大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の成績を総合して合否判定します。
- ・合否ラインに受験者が同点で並んだ場合、調査書を合否判定資料として使用します。調査書は、高等学校における日常的な学習や活動についての記載内容を評価します。

	教科	科目	配点
大学入学共通テスト 利用教科・科目・配点	国語	〔国語〕	200点
	地理歴史 公民	〔世界史B〕、〔日本史B〕、〔地理B〕 〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕 〔倫理、政治・経済〕	から1 200点
	数学	〔数学Ⅰ・数学A〕、〔数学Ⅱ・数学B〕 〔簿記・会計〕、〔情報関係基礎〕	から1 200点
	理科	〔物理基礎〕、〔化学基礎〕 〔生物基礎〕、〔地学基礎〕 〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕	から2 又は から1 200点
	外国語	〔英語〕(リーディング100点及びリスニング100点)	200点
	合計		

- ・地理歴史と公民は合わせて1教科として取り扱います。
- ・各教科で指定した科目群の中から複数の科目を受験した場合は、高得点のいずれか1科目の成績を採用します。地理歴史、公民及び理科において2科目受験した場合も、いずれかの高得点科目を採用します。ただし、理科の基礎を付した科目については2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

個別学力検査	科目	内容	配点
	小論文	現代社会の課題についての資料（文章（英文を含む）や図表等）を基にした出題により、理解力、思考力、表現力を総合的に評価する。	200点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分
入室可能時間	指定席に着席	小論文

- ・受付等はいりませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手に本学受験票及び共通テスト受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。

7 試験会場

当選抜では本学会場又は大阪会場で受験できます。出願登録時に第一希望試験会場を選択してください。出願後の第一希望試験会場の変更はできませんのでご注意ください。なお、大阪会場については先着順で受験を受け付け、座席数以上の志願者があった場合は、大阪会場で受験できない可能性があります。受験票記載の試験会場を、必ず確認してください。

- 1 本学会場（福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市宇堀3370）
巻末を参照してください。
- 2 大阪会場（難波御堂筋ホール 〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング）
下記を参照してください。



〈アクセス〉

- (1)地下鉄御堂筋線「なんば駅」13号出口直結
- (2)近鉄難波線「大阪難波駅」より徒歩5分
- (3)JR「難波駅」より徒歩10分

地域経営学部 一般選抜 前期日程(3教科型)

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
1月23日(月)～2月3日(金)	2月25日(土)	3月8日(水)	3月10日(金)～ 3月15日(水)

2 募集人員

地域経営学科 11名
医療福祉経営学科 4名

3 出願資格

4ページ記載の出願資格を有し、本学が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者。

4 出願書類

- (1) 志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
志願票の所定欄に令和5年度大学入学共通テスト成績請求票(国公立前期日程用)を貼り付けてください。
- (2) 調査書(出身学校長が作成し厳封したもの)

5 選抜方法【大学入学共通テスト3教科3科目又は4科目及び個別学力検査】

- ・次に示す大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の成績を総合して合否判定します。
- ・合否ラインに受験者が同点で並んだ場合、調査書を合否判定資料として使用します。調査書は、高等学校における日常的な学習や活動についての記載内容を評価します。

大学入学共通テスト利用教科・科目・配点	教科	科目	配点
	国語	「国語」	
	地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	から1
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	から1
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」 「生物基礎」、「地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	から2 又は から1
	外国語	「英語」(リーディング100点及びリスニング100点)	
	合計		

- ・地理歴史と公民は合わせて1教科として取り扱います。
- ・各教科で指定した科目群の中から複数の科目を受験した場合は、高得点のいずれか1科目の成績を採用します。地理歴史、公民及び理科において2科目受験した場合も、いずれかの高得点科目を採用します。ただし、理科の基礎を付した科目については2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

地域経営学部 一般選抜 後期日程

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
1月23日(月)～2月3日(金)	3月12日(日)	3月21日(火)	3月23日(木)～ 3月27日(月)

2 募集人員

地域経営学科 7名
医療福祉経営学科 3名

3 出願資格

4ページ記載の出願資格を有し、本学が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者。

4 出願書類

- (1) 志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
志願票の所定欄に令和5年度大学入学共通テスト成績請求票（国公立後期日程用）を貼り付けてください。
- (2) 調査書（出身学校長が作成し厳封したもの）

5 選抜方法【大学入学共通テスト5教科5科目又は6科目及び個別学力検査】

- ・次に示す大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の成績を総合して合否判定します。
- ・合否ラインに受験者が同点で並んだ場合、調査書を合否判定資料として使用します。調査書は、高等学校における日常的な学習や活動についての記載内容を評価します。

大学入学共通テスト 利用教科・科目・ 配点	教科	科目	配点
	国語	「国語」	高得点 4教科 200点 200点 200点 200点 合計 ※5教科の中から高得点4教科で合否判定します。 800点
	地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」 「生物基礎」、「地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
	外国語	「英語」（リーディング100点及びリスニング100点）	
合計 ※5教科の中から高得点4教科で合否判定します。			

- ・合否判定は高得点4教科で行いますが、5教科の中から高得点4教科を選択するため、5教科の各指定科目の受験が必須となります。
- ・地理歴史と公民は合わせて1教科として取り扱います。
- ・各教科で指定した科目群の中から複数の科目を受験した場合は、高得点のいずれか1科目の成績を採用します。地理歴史、公民及び理科において2科目受験した場合も、いずれかの高得点科目を採用します。ただし、理科の基礎を付した科目については2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

個別学力検査	科目	内容	配点
	小論文	現代社会の課題についての資料（文章（英文を含む）や図表等）を基にした出題により、理解力、思考力、表現力を総合的に評価する。	200点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分
入室可能時間	指定席に着席	小論文

- ・受付等はいませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手前に本学受験票及び共通テスト受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。

7 試験会場

本学会場（福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市字堀3370）
 巻末を参照してください。

地域経営学部 学校推薦型選抜

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
11月1日(火)～11月6日(日)	11月19日(土)	12月2日(金)	12月5日(月)～ 12月9日(金)

2 募集人員

地域経営学科 全国枠15名、地域枠10名、専門学科枠2名

医療福祉経営学科 全国枠5名、地域枠2名、専門学科枠1名

※本学は基本理念に基づき、北近畿地域における高等教育機関への進学機会を提供することを目的として、学校推薦型選抜において「地域枠」「全国枠」としての選抜対象にもなります。また、多様な学生を受け入れることを目的として「専門学科枠」を設定しています。

3 出願資格

全国枠は次の(1)～(4)の全てを満たす者。

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者(単位制高等学校等で令和4年度の途中で卒業する者を含む。なお、過年度生等の出願は不可とする)
- (2)合格した場合は入学することを確約できる者
- (3)コミュニケーション能力が優れていると学校長が推薦する者
- (4)全体の評定平均値が3.8以上の者

※両学科ともに1つの高等学校から推薦できる人数に上限はありません。

【地域枠の出願資格】

上記の全国枠の出願資格(1)～(4)を全て満たし、かつ下記の市町に所在する高等学校の生徒とする。

- ・京都府：京都市右京区(ただし旧京北町に限る)、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、京丹波町、伊根町、与謝野町
- ・兵庫県：豊岡市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、香美町、新温泉町

【専門学科枠の出願資格】

上記の全国枠の出願資格(1)～(4)を全て満たし、かつ下記の(ア)、(イ)を満たす者とする。

(ア)普通科、理数科等以外の専門教育を主とする学科及び総合学科の出身の者

(イ)次のいずれかの資格を取得している者

- ・日本商工会議所主催 簿記検定試験2級以上
- ・全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定試験1級
- ・独立行政法人情報処理機構主催 情報処理技術者試験のいずれかの試験区分(ITパスポート試験を含む)に合格した者

※各枠の出願資格を有する場合は、いずれの枠での出願も可能です。

4 出願書類

- (1)志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
- (2)調査書(出身学校長が作成し厳封したもの)
- (3)学校長推薦書(本学所定の様式により厳封したもの) ※本学ホームページからダウンロードしてください。
- (4)専門学科枠で出願する者は(イ)に該当する資格を証明するもの(複写可)

5 選抜方法【小論文及び面接】

小論文と面接の成績を総合して合否判定します。

選抜方法	内容	配点
小論文	現代社会の課題についての資料（文章(英文を含む) や図表等）を基にした出題により、理解力、思考力、表現力を総合的に評価する。	100点
面接	個別面接を行う。調査書及び学校長推薦書も評価に含める。	50点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分	11時30分～12時45分	12時45分	13時00分～
入室可能時間	指定席に着席	小論文	休憩	指定席に着席	面接

- ・受付等はいませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手前に本学受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ・12時45分までに指定席に着席をしていない場合は面接試験の受験を認めません。

7 試験会場

本学会場（福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市字堀3370）
巻末を参照してください。

地域経営学部 社会人選抜

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
11月1日(火)～11月6日(日)	11月19日(土)	12月2日(金)	12月5日(月)～ 12月9日(金)

2 募集人員

地域経営学科 若干名
医療福祉経営学科 若干名

3 出願資格

4ページ記載の出願資格1の一般選抜出願資格(1)～(3)のいずれかに該当し、令和5年4月1日時点で満23歳に到達し、社会人経験(主婦等も可)が5年以上ある者。

4 出願書類

- (1)志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
- (2)調査書(出身学校長が作成し厳封したもの。発行されない場合は卒業証明書を提出)
- (3)履歴書(本学所定の様式による) ※本学ホームページからダウンロードしてください。

5 選抜方法【小論文及び面接】

小論文と面接の成績を総合して合否判定します。

選抜方法	内容	配点
小論文	現代社会の課題についての資料(文章(英文を含む)や図表等)を基にした出題により、理解力、思考力、表現力を総合的に評価する。	100点
面接	30分間程度のグループ面接を行う。グループ・ディスカッションではない。	50点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分	11時30分～12時45分	12時45分	13時00分～
入室可能時間	指定席に着席	小論文	休憩	指定席に着席	面接

- ・受付等はいきませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手に本学受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ・12時45分までに指定席に着席をしていない場合は面接試験の受験を認めません。

7 試験会場

本学会場(福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市字堀3370)
巻末を参照してください。

地域経営学部 私費外国人留学生選抜

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
11月1日(火)～11月6日(日)	11月19日(土)	12月2日(金)	12月5日(月)～ 12月9日(金)

2 募集人員

地域経営学科 若干名

3 出願資格

日本国籍を有せず、本学での教育を受けるに足る十分な日本語能力を有し、次の(1)～(3)全てに該当する者。

(1)外国において学校教育における12年の課程を令和5年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

(2)独立行政法人日本学生支援機構が令和3年11月又は令和4年6月に実施した日本留学試験のうち、日本語・総合科目・数学(コース1又はコース2)を日本語で受験し、かつ日本語の得点(記述を含む)が200点以上である者。

(3)本学入学時に「出入国管理及び難民認定法」の定めるところにおいて、支障のない在留資格を有する者。

4 出願書類

(1)志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。

(2)最終出身学校(日本語学校は除く)の卒業(見込)証明書

(3)履歴書(本学所定の様式による) ※本学ホームページからダウンロードしてください。

(4)成績証明書(日本の高等学校に相当する学校の学校長が作成した在学全期間の成績証明)

(5)日本留学試験成績通知書の写し(令和3年11月又は令和4年6月に実施されたものの)

(6)住民票の写し(日本国内の市区町村発行の在留資格を明記したもの、複写不可)

(7)経費支弁誓約書(本学所定様式、経費支弁者本人が直筆で記入のこと、代筆は不可)
※本学ホームページからダウンロードしてください。

(8)経費支弁者の年間所得などを公的に証明する書類(年間所得証明書など、複写不可)

※出願書類が日本語以外の場合は、日本語訳及び当該日本語訳が原本と相違ないことを証明する日本国在外公館、自国の在日公館又は日本語学校等の証明が必要です。

5 選抜方法【小論文、面接及び日本留学試験】

小論文、面接及び日本留学試験の成績を総合して合否判定します。

選抜方法	内容	配点
小論文	現代社会の課題についての資料(文章(英文を含む)や図表等)を基にした出題により、理解力、思考力、表現力を総合的に評価する。	100点
面接	30分間程度のグループ面接を行う。グループ・ディスカッションではない。	50点
日本留学試験	日本語(記述含む)、総合科目、数学(コース1又はコース2) ※出題言語は日本語のみとし、85点満点に換算する。	85点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分	11時30分～12時45分	12時45分	13時00分～
入室可能時間	指定席に着席	小論文	休憩	指定席に着席	面接

・受付等はいきませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。

・着席後は机上の受験番号票の手に本学受験票を置いてください。

・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。

・12時45分までに指定席に着席をしていない場合は面接試験の受験を認めません。

7 試験会場

本学会場(福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市字堀3370) 巻末を参照してください。

地域経営学部
令和4年度 入試結果

地域経営学部 令和4年度入試実施状況

①志願者数・受験者数・合格者数・入学者数

学部・学科	種別	選抜区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
地域経営学部	推薦	全国枠	20	33 (19)	33 (19)	20 (14)	20 (14)
		地域枠	12	11 (5)	11 (5)	11 (5)	11 (5)
		専門学科枠	3	7 (5)	7 (5)	4 (4)	4 (4)
		小計	35	51 (29)	51 (29)	35 (23)	35 (23)
	一般	前期日程 (5教科型)	40	223 (99)	186 (80)	70 (38)	47 (28)
		前期日程 (3教科型)	15	53 (21)	48 (19)	22 (5)	14 (3)
		後期日程	10	339 (145)	76 (29)	18 (7)	9 (3)
		小計	65	615 (265)	310 (128)	110 (50)	70 (34)
	特別	社会人	若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
		私費外国人留学生	若干名	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)
合計			100	668 (295)	363 (158)	146 (74)	105 (57)
地域経営学科	推薦	全国枠	15	25 (12)	25 (12)	15 (10)	15 (10)
		地域枠	10	9 (3)	9 (3)	9 (3)	9 (3)
		専門学科枠	2	6 (4)	6 (4)	3 (3)	3 (3)
		小計	27	40 (19)	40 (19)	27 (16)	27 (16)
	一般	前期日程 (5教科型)	30	189 (74)	160 (62)	51 (24)	33 (19)
		前期日程 (3教科型)	11	46 (17)	42 (16)	18 (3)	10 (1)
		後期日程	7	302 (121)	65 (22)	15 (5)	7 (1)
		小計	48	537 (212)	267 (100)	84 (32)	50 (21)
	特別	社会人	若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
		私費外国人留学生	若干名	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)
合計			75	579 (232)	309 (120)	112 (49)	77 (37)
医療福祉経営学科	推薦	全国枠	5	8 (7)	8 (7)	5 (4)	5 (4)
		地域枠	2	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)
		専門学科枠	1	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
		小計	8	11 (10)	11 (10)	8 (7)	8 (7)
	一般	前期日程 (5教科型)	10	34 (25)	26 (18)	19 (14)	14 (9)
		前期日程 (3教科型)	4	7 (4)	6 (3)	4 (2)	4 (2)
		後期日程	3	37 (24)	11 (7)	3 (2)	2 (2)
		小計	17	78 (53)	43 (28)	26 (18)	20 (13)
	特別	社会人	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	合計			25	89 (63)	54 (38)	34 (25)

() 内は女子で内数

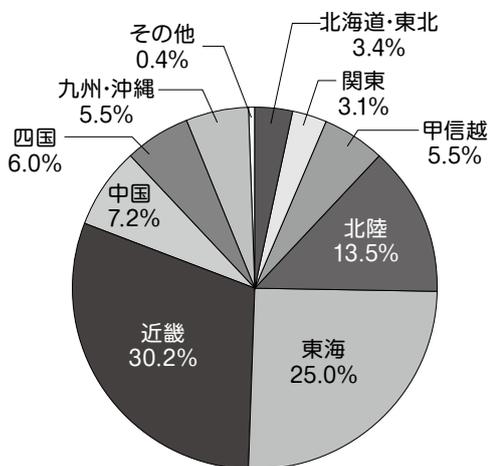
②一般選抜合格者最高点・最低点・平均点・得点率

学科	選抜区分	共通テスト配点	個別試験配点	合計	共通テスト			個別試験			総点		
					最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点
地域経営学科	前期日程 (5教科型)	1000	200	1200	623.0 62.3%	533.0 53.3%	579.3 57.9%	166.0 83.0%	112.0 56.0%	134.2 67.1%	757.0 63.1%	689.0 57.4%	713.5 59.5%
	前期日程 (3教科型)	600	300	900	459.0 76.5%	321.0 53.5%	376.7 62.8%	228.0 76.0%	135.0 45.0%	189.3 63.1%	621.0 69.0%	524.0 58.2%	566.1 62.9%
	後期日程	800	200	1000	593.0 74.1%	501.0 62.6%	537.8 67.2%	162.0 81.0%	120.0 60.0%	138.7 69.4%	713.0 71.3%	652.0 65.2%	676.5 67.7%
医療福祉経営学科	前期日程 (5教科型)	1000	200	1200	601.0 60.1%	508.0 50.8%	550.2 55.0%	160.0 80.0%	64.0 32.0%	135.1 67.6%	755.0 62.9%	645.0 53.8%	685.2 57.1%
	前期日程 (3教科型)	600	300	900	— —	— —	319.5 53.3%	— —	— —	193.5 64.5%	— —	— —	513.0 57.0%
	後期日程	800	200	1000	— —	— —	517.3 64.7%	— —	— —	144.0 72.0%	— —	— —	661.3 66.1%

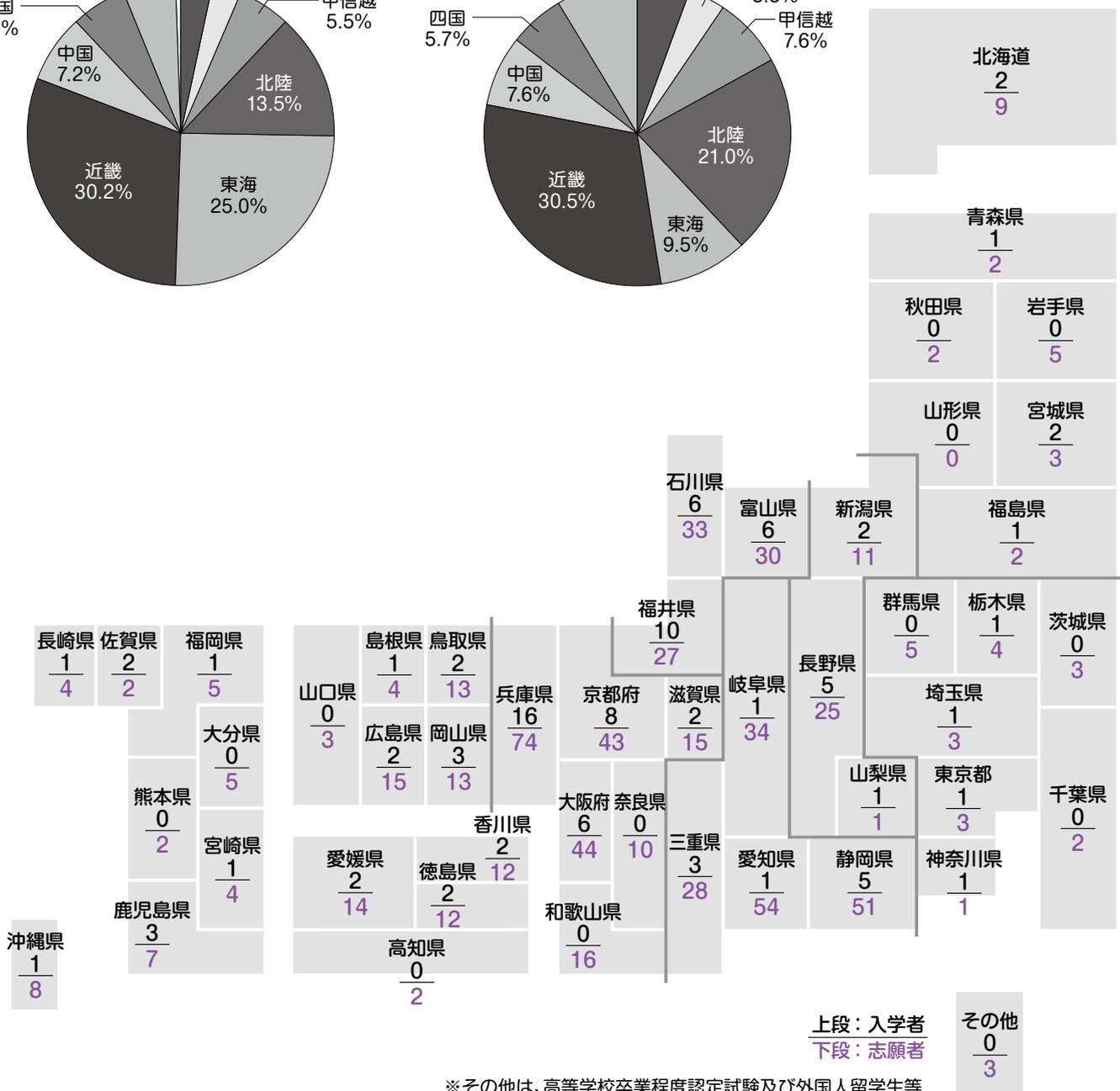
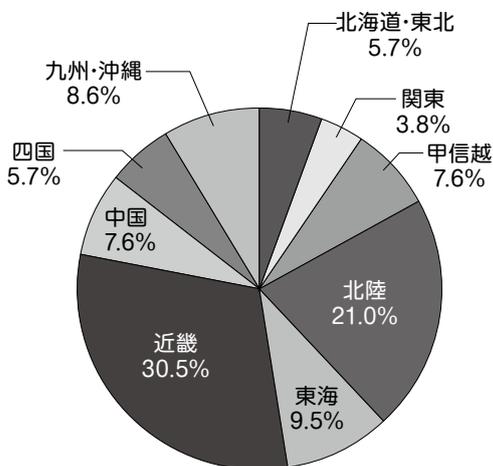
医療福祉経営学科 前期日程 (3教科型) 及び後期日程については合格者数が少数のため、平均点のみを公表します。

③地区別(都道府県)志願・入学状況

■地区別志願状況 (668人)



■地区別入学状況 (105人)



※その他は、高等学校卒業程度認定試験及び外国人留学生等

④志願者出身高等学校一覽

北海道	高田北城	須坂	磐田東	桃山	柏原	倉吉東	川之江
札幌旭丘	佐渡	長野吉田	浜松学芸	東宇治	氷上	倉吉西	新居浜西
函館中部	国際情報	長野(県立)	愛知県	亀岡	篠山鳳鳴	米子東	松山東
旭川商業	津南	篠ノ井	旭野	綾部	篠山産業	米子西	松山南
帯広三条	高志	屋代	丹羽	福知山	明石	鳥取城北	松山北
大麻	北越	上田	五条	東舞鶴	明石北	島根県	宇和島東
札幌光星	富山県	上田染谷丘	知立	西舞鶴	明石西	松江南	南宇和
札幌第一	入善	岩村田	安城	宮津	小野	平田	松山中央
青森県	桜井	伊那北	安城東	峰山	西脇	出雲	今治東
八戸北	魚津	伊那弥生ヶ丘	西尾東	網野	三木	大田	新田
岩手県	滑川	飯田	岡崎東	西京	龍野	岡山県	高知県
盛岡第一	富山南	松本深志	幸田	日吉ヶ丘	赤穂	岡山芳泉	高知追手前
花巻北	富山	飯山	豊田西	鳥羽	豊岡	津山東	福岡県
水沢	富山中部	長野俊英	国府	京都すばる	八鹿	井原	京都
宮城県	八尾	上田西	豊丘	大谷	生野	勝山	八幡南
富谷	高岡	岐阜県	豊橋南	龍谷大学付属平安	和田山	岡山一宮	香椎
東北	高岡商業	長良	春日井東	洛南	洲本	倉敷古城池	門司学園
秋田県	福岡	岐山	豊田北	京都成章	東播磨	岡山城東	筑紫台
湯沢	大門	加納	江南	大阪府	西宮東	創志学園	佐賀県
福島県	富山第一	大垣南	豊田南	豊島	姫路	岡山学芸館	小城
橘	富山国際大学付属	郡上	日進西	三島	琴丘	広島県	致遠館
茨城県	片山学園	関	一宮興道	市岡	網干	呉宮原	長崎県
水戸桜ノ牧	石川県	恵那	豊田	寝屋川	宝塚北	呉三津田	長崎東
茨城	大聖寺	益田清風	岡崎西	牧野	姫路飾西	三原	長崎北
栃木県	小松	斐太	新城有教館	東住吉	北摂三田	府中	佐世保西
宇都宮中央女子	金沢泉丘	可児	滝	富田林	兵庫県立大学附属	東城	熊本県
茂木	金沢二水	鸞谷	岡崎城西	登美丘	三田祥雲館	庄原格致	人吉
大田原	金沢桜丘	多治見西	三重県	西	神戸龍谷	三次	大分県
栃木翔南	金沢西	静岡県	桑名	北千里	神戸星城	福山	別府鶴見丘
群馬県	羽咋	蕨山	桑名西	中央	雲雀丘学園	広島井口	大分雄城台
高崎	七尾	三島北	四日市	槻の木	三田学園	因島	中津北
太田(県立)	飯田	御殿場南	神戸	追手門学院大手前	東洋大学附属姫路	広島国際学院	大分豊府
沼田	小松市立	沼津東	津西	明星	近畿大学附属豊岡	山口県	大分東明
前橋(市立)	小松明峰	静岡城北	津東	桃山学院	第一学院(養父校)	山口	宮崎県
中央	野々市明倫	焼津中央	松阪	上宮	奈良県	宇部	日向
埼玉県	遊学館	藤枝東	宇治山田	浪速	奈良女子大学附属	徳島県	宮崎大宮
不動岡	小松大谷	藤枝西	上野	箕面自由学園	榎原	城東	宮崎北
川口北	福井県	島田	川越	関西大倉	一条	城北	鹿児島県
所沢北	高志	榛原	セントヨセフ女子学園	常翔学園	高田商業	小松島	甲南
千葉県	三国	掛川東	三重	阪南大学	平城	阿波	鹿児島中央
佐原	大野	小笠	滋賀県	清風	奈良学園	徳島市立	与論
八千代松陰	勝山	磐田南	膳所	向陽台	西大和学園	徳島北	神村学園高等部
東京都	鱒江	浜松南	東大津	近畿大学泉州	和歌山県	香川県	鹿児島育英館
東洋	若狭	浜松湖東	八日市	追手門学院	向陽	高松商業	沖縄県
桜丘	丸岡	浜名	守山	金光八尾	新宮	坂出	八重山
江戸川女子	金津	静岡市立	水口東	上宮太子	開智	丸亀城西	宜野湾
神奈川県	武生東	浜松市立	米原	兵庫県	和歌山信愛	善通寺第一	那覇国際
霧が丘	北陸	浜北西	虎姫	御影	近畿大学附属新宮	観音寺第一	興南
新潟県	仁愛女子	富士宮西	河瀬	夢野台	近畿大学附属和歌山	高松西	N
新潟中央	福井工業大学附属福井	浜松湖南	滋賀短期大学附属	西宮北	鳥取県	高松北	
十日町	山梨県	下田	京都府	伊丹(県立)	鳥取東	香川中央	
柏崎	甲府西	清流館	山城	伊丹北	鳥取西	三木	
高田	長野県	静岡学園	洛北	川西緑台	八頭	愛媛県	

⑤小論文試験の全体講評

地域経営学部 小論文試験についての全体講評

1. 出題の意図

出題の意図は、現代社会の課題をテーマにし、アドミッション・ポリシーに則して、教養と基礎学力に加え、資料や文章を読む力やその理解を表す力などの基本的なコミュニケーション能力を問うことにありました。現代社会の課題は広範で、一つの教科・科目には収まらなく、複数の教科・科目が重なり合って多かれ少なかれ関係していると言えます。

2. 採点・評価のポイント

出題は昨年度と同じく大問2題、出題形式は論述式でした。

問題1

問題1は英文を読む力と日本語の文章を書く力の両方を問う問題でした。英文の要約は一つのセンテンスあるいはパラグラフを直訳することではありません。また、英文に書かれていないことや自分が考えていることを書くものでもありません。要約は、英文が何を主張しているのかを把握し、その主張を中心に英文全体の内容が含まれるように書かなければいけません。そして、もっとも大切なこととして、要約は日本語の文章として完結していなければいけません。解答用紙に書いた要約文を必ず読み直してください。

解答には字数の上限が課されていますから、書く内容を適切に取捨選択しなければいけません。たとえば、事例は主張を補強するために用いられます。限られた字数で書かなければいけない要約ですから、事例ではなく、筆者の主張を書くことが評価のポイントになります。

文章を「要約する」とはということなのかを考えながら学習してください。英文に限らず、新聞の社説などを読んで要約するという学習は文章を書く力だけでなく、読む力も養成します。

問題2

問題2は図表が何を示しているのかを簡潔に説明できる力と、図表から何が読み取れるのかを論理的に記述できる力を問う問題でした。何かを伝えようとするとき、図表を用いることがあります。図表が有力な手段になるからです。しかし、図表は見ればわかる、ということではなく、図表をどのように見るのかについて、簡潔な文章に表すことが求められます。

図表を見てわかることは結果です。それが「説明しなさい」で問われていることです。説明が求められている解答では、推測（と思う）や考察（と考える）の記述は適切ではありません。また、グラフの説明として、縦軸や横軸が何で、何がどんな色で、どのように描かれているかなどは、必要になるときがありますが、ここでの解答には必要ありません。必要のない記述に文字数を使わないようにしましょう。

結果には原因があります。原因は図表から推測することになります。ここでは、複数の教科・科目から得ている知識を駆使し、論理を展開することが求められます。推測される原因は一つではありませんから、正解もまた一つではありません。

評価のポイントは、問題が何を求めているのか、結果の説明なのか、原因の推測なのか、問題文を注意深く読んで、題意に則して簡潔に解答できているかどうかです。

福知山公立大学入試委員会

令和4年3月31日

⑥学校推薦型選抜 小論文試験問題

問題1 次の英文の要約を200字以内の日本語で書きなさい。

An education ministry expert panel has finalized a report on using digital textbooks in Japan's classrooms. The report pegs academic 2024 as the year to begin introducing the textbooks in earnest, and suggests using them primarily alongside paper textbooks.

Digital textbooks, viewed on computers and tablets, have the same content as their printed equivalents. Hopes are high that they will help deepen students' understanding of the material covered, as they can be paired with videos. The children will also be able to write comments in the text to be displayed on the digital blackboard and shared with the rest of the class. Furthermore, the text can be enlarged, or read out by the device, so digital textbooks should also prove useful for children with disabilities or immigrant students.

However, we cannot say that there has been sufficient study on the educational outcomes of using digital texts.

Some critics have pointed to a risk of students thinking they understand but not actually taking in the material just by looking at it on-screen. Many experts also insist that reading comprehension is bettered by students having to read carefully off a paper page.

What is important is that children build up the capacity for independent thought. We would like to see a thorough search for methods on how to use paper and digital texts together, leveraging the best aspects of both to achieve the best results.

There are many issues that need to be resolved on the road to full introduction of digital texts. The national government pays the full cost of textbooks for compulsory education, but this system only applies to the paper versions. It would be natural for the state to pay for digital texts, too, but debate on systematic reform with simultaneous use of paper and digital editions in mind is needed.

Meanwhile, for students to use their digital textbooks at home, every

household must have the appropriate digital communications infrastructure in place. How to help destitute households cover the cost of installing this and paying for the service is a major task to consider going forward.

Teaching staff must also have the technical skills to use digital texts to the best effect. To prevent educational inequality from emerging among schools and regions, there ought to be thorough digital text training for teachers.

This school year, the education ministry is conducting digital textbook pilot programs in about 40% of Japan's primary and junior high schools. In addition to learning outcomes, the ministry is investigating the texts' impact on the children's health, such as on their eyesight.

Rather than starting out with a particular launch date for the digital textbooks, the education ministry must carefully work through all the potential problems associated with them, and make sure they are used to actually improve learning.

(出典：EDITORIAL / Intro of digital textbooks to Japan's classrooms must benefit learning, The Mainichi, June 21, 2021, 原文のまま)

The Mainichi, June 21, 2021

-1-

-2-

問題2 次の二つの図は、令和3年版『消費者白書』からの引用である。これらの図に基づいて、以下の設問に答えなさい。

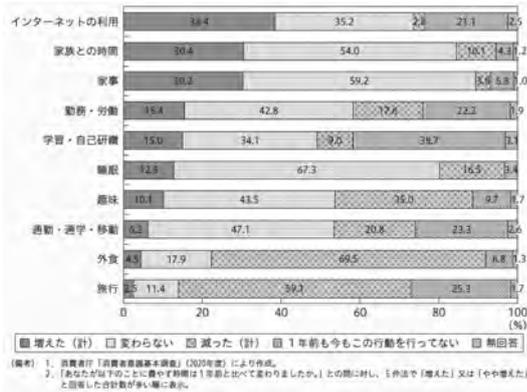


図1 消費者の時間の使い方の変化

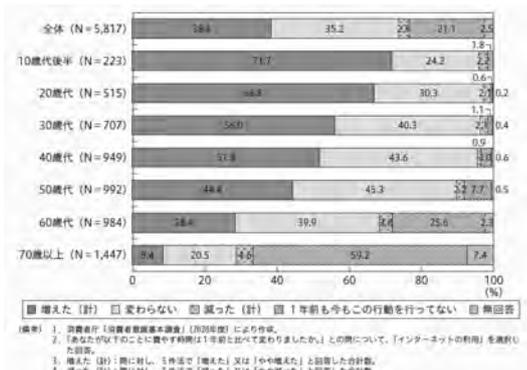


図2 「インターネットの利用」に費やす時間の変化(年齢層別)

-3-

-4-

設問

問1 図1の説明を200字以内で書きなさい。

問2 図1と図2を踏まえて、年齢層の違いに着目し、消費者の時間の使い方の変化について、その理由を含めて200字以内で書きなさい。

⑦一般選抜前期日程 小論文試験問題

問題1 次の英文の要約を200字以内の日本語で書きなさい。

The Tokyo Paralympic Games have kicked off amid the continued spread of the novel coronavirus. The 13-day event should be an opportunity to consider the Games' concept of "achieving an inclusive society."

A record about 4,400 athletes from about 160 countries and regions are scheduled to participate in the Games and compete in 539 events in 22 sports through Sept. 5. Some countries, including the South Pacific nations of Samoa and Tonga, decided not to participate due to the coronavirus pandemic.

Every athlete has trained hard to play on this stage. Athletes who cannot participate may feel disappointed, despite the inevitable situation.

About 250 athletes representing Japan will participate in all sports, the largest number ever. Triathlon athlete Mami Tani was chosen as a flag bearer for Japan's delegation.

Tani, who had to have her right leg amputated due to illness, has overcome her situation through the power of sports. She was one of the key persons who in 2013 led Tokyo to a successful bid for the 2020 Summer Olympics and Paralympics, speaking during the campaign about her experiences with her physical difficulties.

Paralympic athletes have all experienced numerous difficulties and setbacks. There must be much to learn from their dedicated attitude to perform at their best.

Although spectators are not allowed at any of the competition venues, commercial TV stations will broadcast some of the sports live for the first time, in addition to NHK. People are encouraged to give a big cheer to Paralympic athletes who are testing the limits of their ability.

On the other hand, there are persistent opinions opposing the school ticket program to provide students with opportunities to watch the competitions due to concerns over coronavirus infections. Although it is significant to have them see in person these athletes' performances, the number of children infected with the virus is increasing.

Depending on the infection situation, flexible measures, such as switching to watching competitions on TV in classrooms, may be necessary.

During the Games, more than 10,000 athletes, officials and other related people are visiting Japan. The success of the Tokyo Games, including the Olympics, depends on whether the Paralympics can be held safely.

It is important to take more thorough coronavirus control measures by closing off the athletes village and competition venues from the outside world. As there are also sports held outdoors, every possible effort must be made to prepare for the heat.

Tokyo is the first city to host two Summer Paralympics, following the 1964 Games. In the time between, the number of athletes for Paralympic competitions has increased greatly in the world and the level of competition has also improved.

The Paralympics started as an extension of rehabilitation for the disabled. The technology to develop wheelchairs for sports and other purposes has also helped improve the equipment used by the elderly in their daily lives.

It is hoped that the Paralympics this time will be a step toward a society in which all people can respect each other regardless of factors such as their disability, gender and nationality.

(出典：EDITORIAL：Tokyo Paralympics present opportunity to consider more inclusive society, The Japan News, August 25, 2021, 原文のまま)

- 1 -

- 2 -

問題2 次の二つの図は、令和3年版『厚生労働白書』「第1部 新型コロナウイルス感染症と社会保障」からの引用である。これらの図に基づいて、以下の設問に答えなさい。

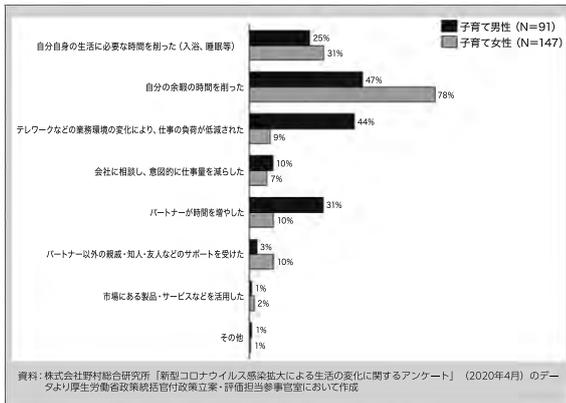


図1 増えた家事・育児時間の捻出方法

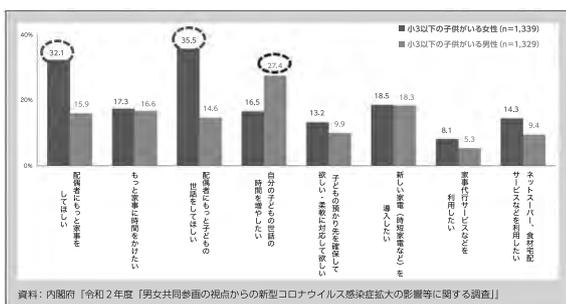


図2 第一回緊急事態宣言を経て、今後、家事・育児に望むこと

- 3 -

- 4 -

情報学部
令和5年度 選抜区分詳細

情報学部 一般選抜 前期日程(5教科型)

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
1月23日(月)～2月3日(金)	2月25日(土)	3月8日(水)	3月10日(金)～ 3月15日(水)

2 募集人員

情報学科 40名

3 出願資格

4ページ記載の出願資格を有し、本学が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者。

4 出願書類

- (1) 志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
志願票の所定欄に令和5年度大学入学共通テスト成績請求票（国公立前期日程用）を貼り付けてください。
- (2) 調査書（出身学校長が作成し厳封したもの）

5 選抜方法【大学入学共通テスト5教科6科目又は7科目及び個別学力検査】

- ・次に示す大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の成績を総合して合否判定します。
- ・合否ラインに受験者が同点で並んだ場合、調査書を合否判定資料として使用します。調査書は、高等学校における日常的な学習や活動についての記載内容を評価します。

	教科	科目	配点	
大学入学共通テスト 利用教科・科目・配点	数学	「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ・数学B」	150点 150点	
	国語	「国語」	200点	
	地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	から1	200点
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」 「生物基礎」、「地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	から2 又は から1	200点
	外国語	「英語」（リーディング100点及びリスニング100点）		200点
	合計			1100点

- ・地理歴史と公民は合わせて1教科として取り扱います。
- ・各教科で指定した科目群の中から複数の科目を受験した場合は、高得点のいずれか1科目の成績を採用します。地理歴史、公民及び理科において2科目受験した場合も、いずれかの高得点科目を採用します。ただし、理科の基礎を付した科目については2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

個別学力検査	科目	内容	配点
	小論文	主として情報通信技術と地域社会の関係について出題し、思考力、判断力、表現力を総合的に評価する。	200点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分
入室可能時間	指定席に着席	小論文

- ・受付等はいりませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手に本学受験票及び共通テスト受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。

7 試験会場

当選抜では本学会場又は大阪会場で受験できます。出願登録時に第一希望試験会場を選択してください。出願後の第一希望試験会場の変更はできませんのでご注意ください。なお、大阪会場については先着順で受験を受け付け、座席数以上の志願者があった場合は、大阪会場で受験できない可能性があります。受験票記載の試験会場を、必ず確認してください。

- 1 本学会場（福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市宇堀3370）
巻末を参照してください。
- 2 大阪会場（難波御堂筋ホール 〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング）
下記を参照してください。



〈アクセス〉

- (1)地下鉄御堂筋線「なんば駅」13号出口直結
- (2)近鉄難波線「大阪難波駅」より徒歩5分
- (3)JR「難波駅」より徒歩10分

情報学部 一般選抜 前期日程(3教科型)

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
1月23日(月)～2月3日(金)	2月25日(土)	3月8日(水)	3月10日(金)～ 3月15日(水)

2 募集人員

情報学科 15名

3 出願資格

4ページ記載の出願資格を有し、本学が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者。

4 出願書類

- (1) 志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
志願票の所定欄に令和5年度大学入学共通テスト成績請求票(国公立前期日程用)を貼り付けてください。
- (2) 調査書(出身学校長が作成し厳封したもの)

5 選抜方法【大学入学共通テスト3教科4科目又は5科目及び個別学力検査】

- ・次に示す大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の成績を総合して合否判定します。
- ・合否ラインに受験者が同点で並んだ場合、調査書を合否判定資料として使用します。調査書は、高等学校における日常的な学習や活動についての記載内容を評価します。

	教科	科目	配点
大学入学共通テスト 利用教科・科目・配点	数学	「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ・数学B」	100点 100点
	国語	「国語」	高得点 2教科
	地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」 「倫理、政治・経済」 } から1	
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」 「生物基礎」、「地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 } から2 又は から1	200点 200点
	外国語	「英語」(リーディング100点及びリスニング100点)	
	合計		

- ・地理歴史と公民は合わせて1教科として取り扱います。
- ・各教科で指定した科目群の中から複数の科目を受験した場合は、高得点のいずれか1科目の成績を採用します。地理歴史、公民及び理科において2科目受験した場合も、いずれかの高得点科目を採用します。ただし、理科の基礎を付した科目については2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

個別学力検査	科目	内容	配点
	小論文	主として情報通信技術と地域社会の関係について出題し、思考力、判断力、表現力を総合的に評価する。	300点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分
入室可能時間	指定席に着席	小論文

- ・受付等はいりませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手に本学受験票及び共通テスト受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。

7 試験会場

当選抜では本学会場又は大阪会場で受験できます。出願登録時に第一希望試験会場を選択してください。出願後の第一希望試験会場の変更はできませんのでご注意ください。なお、大阪会場については先着順で受験を受け付け、座席数以上の志願者があった場合は、大阪会場で受験できない可能性があります。受験票記載の試験会場を、必ず確認してください。

- 1 本学会場（福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市宇堀3370）
巻末を参照してください。
- 2 大阪会場（難波御堂筋ホール 〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング）
下記を参照してください。



〈アクセス〉

- (1)地下鉄御堂筋線「なんば駅」13号出口直結
- (2)近鉄難波線「大阪難波駅」より徒歩 5分
- (3)JR「難波駅」より徒歩 10分

情報学部 一般選抜 後期日程

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
1月23日(月)～2月3日(金)	3月12日(日)	3月21日(火)	3月23日(木)～ 3月27日(月)

2 募集人員

情報学科 10名

3 出願資格

4ページ記載の出願資格を有し、本学が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者。

4 出願書類

- (1) 志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
志願票の所定欄に令和5年度大学入学共通テスト成績請求票（国公立後期日程用）を貼り付けてください。
- (2) 調査書（出身学校長が作成し厳封したもの）

5 選抜方法【大学入学共通テスト5教科6科目又は7科目及び個別学力検査】

- ・次に示す大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の成績を総合して合否判定します。
- ・合否ラインに受験者が同点で並んだ場合、調査書を合否判定資料として使用します。調査書は、高等学校における日常的な学習や活動についての記載内容を評価します。

	教科	科目	配点
大学入学共通テスト 利用教科・科目・配点	数学	「数学Ⅰ・数学A」及び「数学Ⅱ・数学B」	150点 150点
	国語	「国語」	} 高得点 3教科 200点 200点 200点
	地理歴史 公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」 「倫理、政治・経済」 } から1	
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」 「生物基礎」、「地学基礎」 } から2 又は 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 } から1	
	外国語	「英語」（リーディング100点及びリスニング100点）	
	合計	※数学に加えて4教科の中から高得点3教科で合否判定します。	

- ・合否判定は数学に加えて高得点3教科で行いますが、4教科の中から高得点3教科を選択するため、4教科の各指定科目の受験が必須となります。
- ・地理歴史と公民は合わせて1教科として取り扱います。
- ・各教科で指定した科目群の中から複数の科目を受験した場合は、高得点のいずれか1科目の成績を採用します。地理歴史、公民及び理科において2科目受験した場合も、いずれかの高得点科目を採用します。ただし、理科の基礎を付した科目については2科目の合計点を1科目の得点として取り扱います。

個別学力検査	科目	内容	配点
	小論文	主として情報通信技術と地域社会の関係について出題し、思考力、判断力、表現力を総合的に評価する。	200点

6 試験時間割

13時00分	14時30分	15時00分～16時30分
入室可能時間	指定席に着席	小論文

- ・受付等はいませんので、14時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手前に本学受験票及び共通テスト受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。

7 試験会場

本学会場（福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市字堀3370）
巻末を参照してください。

情報学部 学校推薦型選抜

1 選抜日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
11月1日(火)～11月6日(日)	11月20日(日)	12月2日(金)	12月5日(月)～ 12月9日(金)

2 募集人員

情報学科 全国枠20名、地域枠10名、専門学科枠5名

※本学は基本理念に基づき、北近畿地域における高等教育機関への進学機会を提供することを目的として、学校推薦型選抜において「地域枠」「全国枠」としての選抜対象にもなります)を設定しています。また、多様な学生を受け入れることを目的として「専門学科枠」を設定しています。

3 出願資格

全国枠は次の(1)～(4)の全てを満たす者。

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者（単位制高等学校等で令和4年度の途中で卒業する者を含む。なお、過年度生等の出願は不可とする）
- (2)合格した場合は入学することを確約できる者
- (3)学校長が推薦する者
- (4)全体の評定平均値が3.8以上の者
※1つの高等学校から推薦できる人数に上限はありません。

【地域枠の出願資格】

上記の全国枠の出願資格(1)～(4)を全て満たし、かつ下記の市町に所在する高等学校の生徒とする。

- ・京都府：京都市右京区（ただし旧京北町に限る）、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、京丹波町、伊根町、与謝野町
- ・兵庫県：豊岡市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、香美町、新温泉町

【専門学科枠の出願資格】

上記の全国枠の出願資格(1)～(4)を全て満たし、かつ下記を満たす者とする。

- ・工業、商業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得見込みの者

※各枠の出願資格を有する場合は、いずれの枠での出願も可能です。

4 出願書類

- (1)志願票 ※Web出願サイトに登録し、印刷してください。
- (2)調査書（出身学校長が作成し厳封したもの）
- (3)学校長推薦書（本学所定の様式により厳封したもの）※本学ホームページからダウンロードしてください。
- (4)自己アピール書（本学所定の様式による）※本学ホームページからダウンロードしてください。

5 選抜方法【小論文、面接及び書類審査】

小論文、面接及び書類審査の成績を総合して合否判定します。

選抜方法	内容	配点
小論文	主として情報通信技術と地域社会の関係について出題し、思考力、判断力、表現力を総合的に評価する。	50点
面接	30分間程度のグループ面接を行う。グループ・ディスカッションではない。	50点
書類審査	学校長推薦書、自己アピール書、調査書を総合的に評価する。	50点

6 試験時間割

8時10分	9時30分	10時00分～11時30分	11時30分～12時45分	12時45分	13時00分～
入室可能時間	指定席に着席	小論文	休憩	指定席に着席	面接

- ・受付等はいませんので、9時30分までに指定された席に着席してください。
- ・着席後は机上の受験番号票の手前に本学受験票を置いてください。
- ・小論文試験は、試験開始後30分までの遅刻に限り受験を認めます。30分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ・12時45分までに指定席に着席をしていない場合は面接試験の受験を認めません。

7 試験会場

本学会場（福知山公立大学 〒620-0886 京都府福知山市字堀3370）
巻末を参照してください。

情報学部
令和4年度 入試結果

情報学部 令和4年度入試実施状況

①志願者数・受験者数・合格者数・入学者数

学部・学科	種別	選抜区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
情報学部・情報学科	推薦	全国枠	20	45 (14)	45 (14)	21 (7)	21 (7)
		地域枠	10	19 (4)	19 (4)	10 (3)	10 (3)
		専門学科枠	5	17 (4)	17 (4)	7 (2)	7 (2)
		小計	35	81 (22)	81 (22)	38 (12)	38 (12)
	一般	前期日程 (5教科型)	40	161 (37)	142 (33)	52 (7)	45 (7)
		前期日程 (3教科型)	15	65 (12)	59 (12)	21 (3)	17 (2)
		後期日程	10	120 (31)	29 (12)	10 (5)	6 (4)
		小計	65	346 (80)	230 (57)	83 (15)	68 (13)
		合計	100	427 (102)	311 (79)	121 (27)	106 (25)

() 内は女子で内数

②一般選抜合格者最高点・最低点・平均点・得点率

学科	選抜区分	共通テスト 配点	個別試験 配点	合計	共通テスト			個別試験			総点		
					最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点
情報学科	前期日程 (5教科型)	1100	200	1300	708.5 64.4%	522.5 47.5%	605.3 55.0%	180.0 90.0%	80.0 40.0%	120.2 60.1%	816.0 62.8%	682.0 52.5%	725.5 55.8%
	前期日程 (3教科型)	600	300	900	456.0 76.0%	309.0 51.5%	351.5 58.6%	195.0 65.0%	120.0 40.0%	156.0 52.0%	606.0 67.3%	472.0 52.4%	507.5 56.4%
	後期日程	900	200	1100	638.0 70.9%	499.0 55.4%	555.6 61.7%	140.0 70.0%	80.0 40.0%	104.1 52.1%	748.0 68.0%	609.0 55.4%	659.7 60.0%

④ 志願者出身高等学校一覽

北海道	金沢二水	静岡県富士見	水口東	早稻田摂陵	向陽	香川県
札幌月寒	金沢桜丘	浜松学芸	高島	関西創価	桐蔭	丸亀
旭川西	七尾	愛知県	安曇川	大阪桐蔭	田辺	高松北
北見北斗	飯田	愛知教育大学附属	河瀬	ルネサンス大阪	新宮	高松桜井
岩手県	金沢	惟信	比叡山	堺リベラル	開智	多度津
盛岡第四	福井県	春日井	京都府	兵庫県	和歌山信愛	愛媛県
久慈東	高志	長久手	京都教育大学附属	兵庫	鳥取県	愛媛大学附属
茨城県	羽水	豊明	山城	芦屋(県立)	鳥取西	小松
藤代	大野	一宮北	桂	伊丹(県立)	倉吉西	松山南
茨城キリスト教学園	敦賀	五条	北嵯峨	伊丹北	米子西	大洲
鹿島学園	美方	大府	桃山	川西緑台	倉吉総合産業	宇和
第一学院(高萩校)	山梨県	横須賀	福知山	有馬	鳥取中央育英	今治明德
栃木県	甲府第一	刈谷北	工業	柏原	鳥取敬愛	高知県
宇都宮南	甲府西	安城	東舞鶴	篠山鳳鳴	島根県	高知工業
大田原	長野県	安城東	西舞鶴	篠山産業	松江北	中村
宇都宮短期大学附属	長野(県立)	西尾東	宮津	明石北	出雲	福岡県
群馬県	諏訪清陵	岡崎東	海洋	加古川西	岡山県	筑前
沼田	諏訪二葉	国府	網野	西脇	岡山朝日	筑紫女学園
前橋(市立)	伊那弥生ヶ丘	豊丘	北稜	三木	津山商業	筑陽学園
高崎北	飯田	蒲郡東	鳥羽	西脇工業	玉島(県立)	佐賀県
太田東	松本蟻ヶ崎	天白	菟道	山崎	玉野商工	東明館
桐生	中野西	菊里	南陽	姫路商業	就実	長崎県
埼玉県	岐阜県	春日井東	城南菱創	太子	明誠学院	西陵
大宮北	岐山	西春	大谷	豊岡	倉敷	熊本県
開智	大垣東	阿久比	京都先端科学大学附属	八鹿	岡山学芸館	第一
千葉県	大垣商業	小牧南	龍谷大学付属平安	生野	鹿島朝日	鹿本
八千代松陰	斐太	豊田南	京都橘	村岡	広島県	湧心館
東京都	飛騨高山	半田東	福知山成美	出石	加計	熊本北
京華	鷲谷	一宮興道	大阪府	和田山	広	大分県
桜丘	高山西	名古屋南	今宮	東播磨	尾道北	高田
淑徳	静岡県	岡崎西	東住吉	西宮東	東城	杵築
神奈川県	三島北	新川	佐野	尼崎稲園	舟入	臼杵
横浜平沼	御殿場南	杏和	西	加古川北	広島井口	宮崎県
希望ヶ丘	静岡商業	桜丘	枚方なぎさ	伊丹西	神辺旭	宮崎商業
柏陽	焼津中央	三重県	追手門学院大手前	伊川谷北	祇園北	鹿児島県
平塚江南	榛原	亀山	大阪学芸	三田祥雲館	ノートルダム清心	樟南
横浜修悠館	掛川西	津西	履正社	神戸星城	盈進	屋久島おおぞら
新潟県	掛川工業	津東	関西大学北陽	神戸野田	山口県	沖縄県
長岡	磐田南	松阪	興國	雲雀丘学園	徳山	那覇
佐渡	浜松西	松阪商業	金光大阪	三田学園	下関西	首里
富山県	浜松南	伊勢	大阪星光学院	姫路女学院	下関南	球陽
桜井	浜松湖東	高田	羽衣学園	奈良県	徳島県	興南
富山北部	浜名	三重	清明学院	香芝	城南	
富山東	浜松市立	滋賀県	箕面自由学園	奈良北	城北	
高岡	伊豆中央	膳所	関西大倉	育英西	富岡西	
南砺福野	科学技術	石山	清風	和歌山県	阿波	
石川県	日本大学三島	彦根東	常翔啓光学園	那賀	徳島科学技術	

⑤小論文試験の全体講評

情報学部 小論文試験についての全体講評

1. 出題の意図

小論文試験は、本学のアドミッションポリシーに示される「幅広い教養と基礎学力を身に付けていること」や「情報技術のあり方について自ら思考し表現共有する力を有すること」を評価することを主たる目的として出題されています。実際の問題は情報通信技術（ICT）に関する文章を題材に文章の読解力、主に技術の適用に関する理解力および、理解し考えたことを適切に表現する力を問う問題から構成されています。また、「ていねい」に解答できること、すなわち指定の文字数を活用し、解答の読み手の存在も意識した過不足のない論述を構成する表現力が問われています。

2. 採点・評価のポイント

いずれの選抜区分においても、大問2問の出題でした。問題1では主に読解力と理解力が評価され、問題2では主に論理的な議論の展開に関する表現力が評価されます。問題ごとの評価のポイントは以下の通りです。

問題1

設問1は、文章で示されたICTに関する理解力についての問題です。理解したことを短い文章で過不足なく示すことが期待されます。題材となった文章で示されていることから、技術がどのように使われているのかを読解し、その理解に基づいて表現ができることが重要です。

設問2は、与えられた文章に示された技術の特性をどのように理解したのかなどの点について、設問文を通じて考え、その内容を自分自身の言葉で簡潔に表現することを求める問題です。設問で問われたことについて、たとえば、具体例を示しその例に沿って回答することが求められています。

なお、問題1では一般的な知識に基づいた抽象的な回答や与えられた文章と無関係なICTの例を引き合いに出す回答などは適切ではありません。

問題2

問題2では、ICTに関する文章を読解し、設問で問われたことについて、自分の考えを適切に述べることを求められています。つまり、考えのもとになった仮定とその仮定から帰結される結論へいたる論理的思考の過程を適切に述べる必要があります。思考の過程を確かなものとするための事実の提示、問の内容に応じて想定される適切な予測に加え、文章が取り上げているICT技術の特性の把握が求められています。

これらの考えを記述することにおいて、唯一の明らかな正解となる解答はありません。評価のポイントは、議論の明快さと展開の適切さです。設問に指定されている事柄から逸脱した議論や論理的でない表現は適当ではありません。

福知山公立大学入試委員会
令和4年3月31日

⑥学校推薦型選抜 小論文試験問題

問題1 次の文章は、『日本経済新聞』（2021年4月16日付、電子版）からの引用（一部抜粋）である。この文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

神戸大学などが取り組む手術支援ロボットと高速通信規格「5G」を使った遠隔手術が実用化に向けて一歩踏み出した。外科医療の質向上につながる技術の研究開発は神戸市の人工島ポートアイランドにある「神戸医療産業都市」で進む。地域産業の裾野拡大への貢献が期待されている。

実験は3月に行われた。神戸大の国際がん医療・研究センター内に設けた拠点で医師が近くの別の拠点にある手術支援ロボットを5Gネットワークを介して遠隔操作し、人間の腹部の臓器モデルへの模擬手術に成功した。

ロボットは川崎重工業とシスメックスの折半出資会社、メディカロイド（神戸市）が開発し、昨年12月に発売した「ヒトトリ」だ。医療産業都市から生まれた最初の工業製品とされ、遠隔手術のような高度利用が実現すれば地域経済へのインパクトは大きい。記者会見した久元喜造神戸市長は「画期的な実証実験がスタートし、神戸医療産業都市構想は新たな進化を遂げる」と期待した。

ロボットによる遠隔手術が実用化されれば、熟練の医師が遠隔地の外科手術を支援するなど外科医療の質の向上が期待できる。神戸大の藤沢正人学長は「外科医の育成や医療技術の均てん化につながる」と強調した。

今後は同様の模擬手術を繰り返して機能を改善し、動物実験などを経て「できるだけ早い時期に臨床応用できる形にしたい」と話した。同実験は神戸市内の産官学が連携して医療機器の研究開発する「神戸未来医療構想」の一環として取り組んでおり、主な舞台は神戸になる。

医療産業拡大へ期待、神戸大、5Gで遠隔ロボ手術（日本経済新聞 2021年4月16日）

設問

問1 この文章で述べられている ICT（情報通信技術）の概念図を示し、その概要を100字以内で説明しなさい。

問2 この文章では、遠隔手術の実用化への期待が述べられている。文中の2重下線部が示す貢献における裾野とはどのようなことか、また、その貢献を実現するうえで必要な具体的な施策はどのようなものか、あなたの考えを240字以内で書きなさい。

1

⑦一般選抜前期日程 小論文試験問題

問題1 次の文章は、『日本経済新聞』（2021年6月3日付朝刊）からの引用（一部改変）である。この文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

キンピールは工場の製造設備に取り付けたセンサーから得たビッグデータを分析し、設備異常の予兆を検知するシステムを開発した。あらゆるモノがネットにつながる「IoT」の活用で、テスト導入した工場では点検にかかる時間を工場全体で年600時間削減できる見通しだ。2023年以降に国内の全9工場への導入を進めるほか、他メーカーへの外販も目指す。

グループ子会社のキンテクノシステムと連携し、ビールやチューハイなどの缶への充填や、段ボールに缶商品を梱包する製造ラインの異常兆候管理システムを開発した。振動や電流、温度などを検知するセンサーから得たデータを分析し、異常の兆候をつかむ。早期の保守で故障による製造ラインの停止などを未然に防ぐ。

キンピール北海道千歳工場では缶のラインについて、稼働前に毎日1時間ほどかけて点検している。異常予知のシステムをテスト導入したことでこうした作業が軽減される見通しだ。これまでの点検では、作業員の感覚などに頼って設備異常の予兆を把握していた。ただ担当者の熟練度などによって検知の精度に偏りがあったという。

キン、設備異常を予測（日本経済新聞 2021年6月3日）

設問

問1 この文章で述べられている ICT（情報通信技術）の機能を本文に出てくる用語を用いて80文字以内でまとめなさい。

問2 この文章では、ICTの利活用によって人の労力が軽減されることや人の熟練度依存しないシステムが構築できることが述べられている。人手や人の熟練度が課題となる身近な課題をあげ、その解決にどのような ICTが必要か、あなたの考えを240字以内で書きなさい。

- 1 -

問題2 次の文章は、『日本経済新聞』（2021年5月26日付、電子版）からの引用（一部抜粋）である。この文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

KDDI が工場や小売店の人の出入りを分析し、企業業績の予測材料として投資ファンドに売る。スマホの位置情報を基にした「人流データ」を活用する。一般的な公開情報とは異なるデータを投資判断に使う動きは米国が先行し、データの取り扱いを巡っては課題もある。主力の携帯事業は値下げで厳しさを増すなか、データで稼ぐモデルに活路を見いだす。（一部省略）

位置情報は、主力の携帯通信ブランド「au」のスマホに組み込まれた全地球測位システム（GPS）を使い取得する。スマホ利用者の同意を得た上で情報を取得し、個人を特定できるような内容を除いて匿名化した上でデータを提供する。

ファンド側は提供データを対象企業の業績の予測に役立てる。例えば、自動車工場の従業員の増減がわかれば、その稼働状況から生産台数が推測でき、ショッピングセンターの消費者の動向は売り上げ予測につながる。KDDI はデータを取得する施設について、工場やお店から始め、観光地などにも広げる。

スマホの位置情報を使った「人流分析」は、政府の新型コロナウイルスの感染対策でも活用されている。通信会社が持つスマホ端末の位置情報から、ターミナル駅や商業施設、観光地などの人出を分析。人の「密集度」を伝えながら、政府や自治体が外出自粛を呼びかけている。広く普及するスマホを使うため、精度の高い分析ができる。

スマホの位置情報に加えて、クレジットカードの決済情報や SNS（交流サイト）情報などは「オルタナティブ（代替）データ」と呼ばれ、政府統計や企業決算など従来の公表情報と異なるデータとして注目されている。更新頻度が高く、短期間で変化を分析できる。

KDDI は顧客のデータ分析支援などをてがけているが、今後は自社のスマホにひも付いた人流データを販売し、データで稼ぐ事業を底上げする。新サービスは十数億円の事業規模になる可能性がある。

将来は人流データとスマホの決済情報などを組み合わせ、パッケージにして販売することも目指す。人の出入り以外に、商品の販売金額などもあわせて、販売データの価値を高める。都市開発などへの活用も検討する。

KDDI「人流」データ販売 スマホ位置情報を活用（日本経済新聞 2021年5月26日）

設問

文中の2重下線部には、人流データと別のデータを組み合わせることによりデータの価値を高め、さまざまな活用を検討すると述べられている。地域社会における具体的な課題を示し、人流データとどのようなデータを組み合わせて利活用するとあなたが示す課題の解決が見込まれるか、また、そのようなデータの利活用により生じる社会的不安をどのように解消するかについて、あなたの考えを300字以内で書きなさい。

2

問題2 次の文章は、『読売新聞オンライン』（2021年6月2日付）からの引用である。この文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

2025年に開催される大阪・関西万博で、ドローンやカメラを活用して迷子になった子供らを探す技術の導入を目指すことになった。半年間の会期中に約2800万人が来場すると見込まれており、混雑に伴うトラブルも懸念されるためだ。会場となる人工島・夢洲（大阪市此花区）で今秋から実証実験を始め、本番に向けた課題を洗い出す。

実験は関西電力が中心になって取り組む。人工知能（AI）とカメラを組み合わせた「スマートボール」（高さ約7メートル）を3本設置する。柱の上には、ドローンが離着陸する台を設け、非接触で充電もできる。

迷子になった子供の服装や身長といった特徴から、カメラで似ている子供を捜し出す。同時に、ドローンを現場に急行させ、親がその場に到着まで子供を見守る仕組みだ。

万博をはじめとする大規模イベントでは、一緒に訪れた家族とはぐれるケースも少なくない。約6400万人が訪れた1970年の大阪万博では、5万人近い迷子が出たという。

関電はスマートボールを活用して、会場内の混雑情報の提供や、スマートフォンのワイヤレス充電なども計画している。万博後を見据えた将来の実用化も検討する考えだ。

設問

この文章に述べられているスマートボールは、それぞれがドローンの離着陸および充電とボール自身に付属するカメラによる監視の役割を担っている。会場内に3本のスマートボールをどのように配置するとよいか。解答用紙に描かれた円形の会場の図にスマートボールの配置を示し、そのように配置する理由を300字以内で述べなさい。

- 2 -

合格発表及び入学手続等

合格発表

1 発表方法

- (1) ホームページによる掲載
合格発表日当日の13時00分に、本学ホームページにて「合格者受験番号一覧表」を掲載します。
- (2) 合格者への資料の送付
 - (ア) 合格者には、合格発表日当日、本人宛に合格通知書及び入学手続き書類を速達郵便で発送します。合格発表日の翌々日までに届かない場合は、本学入試係までお問い合わせください。なお、不合格者への通知は行いません。
 - (イ) 学校推薦型選抜については本人宛の合格通知のほか、出身学校長宛に合否結果通知書を送付します。
- (3) 電話等による合否の問い合わせについては一切応じません。

2 欠員補充の方法

- (1) 追加合格
合格者の入学手続きの結果、欠員が生じた場合に限り合格者を追加することがあります。ただし、一般選抜の前期日程及び後期日程の不合格者で他の国公立大学・学部（独自日程で選抜試験を行う公立大学・学部を除く）に入学手続きを行っていない者が対象となります。なお、前もって追加合格者としての通知は行いません。
 - (ア) 追加合格の実施の有無については、令和5年3月27日（月）中に、本学ホームページに掲載します。
 - (イ) 令和5年3月28日（火）以降、該当者へ志願票に記載されている連絡先に電話で追加合格の通知を行います。その際、最初の電話連絡から1時間以内に速やかに入学意思の確認ができる者（志願者本人又は責任をもって返答のできる者）が対応してください。
 - (ウ) 本学から追加合格対象者として通知を受けても、既に他の国公立大学・学部（独自日程で選抜試験を行う公立大学・学部を除く）に入学手続きをしている者は、これを取り消して本学に入学することはできません。
 - (エ) 最初の電話連絡から1時間以内に不在や入学意思の確認ができない場合は、追加合格とはしません。
 - (オ) 追加合格者の発表は行いません。また、追加合格通知についての問い合わせには一切応じません。
- (2) 欠員補充第2次募集
追加合格による欠員補充を行ってもなお入学定員に満たない場合、第2次募集を行うことがあります。その場合は、本学ホームページに募集の詳細を掲載します。

選抜の個人成績開示

令和5年度の一般選抜前期日程及び後期日程については、受験者本人から申請があった場合に限り、当該受験者の個人成績を以下の方法で開示します。

1 開示内容

個人の得点及び総合得点

2 申請受付期間

令和5年5月1日（月）～5月31日（水）

※期間内の消印有効です。

3 申請者

受験者本人に限ります。（代理人による申請は認めません）

4 申請方法 ※郵送のみの申請となります。

本学あてに下記の書類等を郵送してください。（必ず受験者本人が申し込んでください）

- ①申請書（申請期間前に本学ホームページに様式を掲載します）
- ②長形3号サイズの返信用封筒（404円分の切手を貼り、受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記したもの）
- ③本学受験票の原本
※本学受験票を紛失した場合、成績開示の申請はできません。

5 開示方法

申請受付期間終了後に指定された住所へ簡易書留にて郵送します。

入学手続

1 入学手続

- (1) 合格者で、入学意思のある者は、入学手続期間内に必ず次の手続を完了してください。
 - (ア) 入学手続書類の提出（一般選抜合格者は大学入学共通テストの受験票を含む）
 - (イ) 入学金の納入 ※学納金については次ページを参照してください。
- (2) 各入学手続期間内に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなし、入学を許可しません。学校推薦型選抜の合格者は必ず入学手続をしてください。
- (3) 本学の入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部（独自日程で選抜試験を行う公立大学・学部を除く）を受験しても合格者とはなりません。
- (4) 一旦提出された書類及び入学金は、いかなる理由があっても返還しません。
- (5) 入学手続に関する詳細は、入学手続書類を送付する際にお知らせします。

2 入学手続締切日

選抜区分ごとに、入学手続の締切日を定めています。各選抜区分の詳細で確認の上、締切日までに入学手続を行ってください。

3 入学金の納入方法

合格者へ送付する所定の振込依頼書により、最寄りの銀行、信用金庫等から「電信扱」で振り込んでください（ゆうちょ銀行からの振り込みはできません）。なお、ATM（現金自動預払機）を使って振り込みをしないようにしてください。

4 入学辞退

- (1) 入学手続完了者で、入学を辞退する場合は、必ず本学入試係まで連絡の上、入学辞退届を令和5年3月31日（金）までに到着するように提出してください。入学辞退届は本学ホームページからダウンロードしてください。この場合、入学金の返還は行いません。なお、令和5年4月以降に入学辞退届を受領しても、入学辞退者としては取り扱いませんので注意してください。
- (2) 学校推薦型選抜の合格者については、その選抜の趣旨から入学手続を行い入学するのが当然ですが、特別な事情がある場合は、出身高等学校から令和5年2月21日（火）までに到着するように「推薦入学辞退願（任意様式）」を提出し、その許可を得た場合に限り、入学辞退を認めます。この場合、必ず事前に本学入試係まで連絡をしてください。なお、入学金の返還は行いません。

5 入学取り消し

入学時に学校教育法に定める大学入学資格を満たさない場合は、入学許可を取り消します。

初年度納入金

1 学納金

学納金は下表のとおりです。入学金は入学時時のみの納入となります。授業料等の納入については入学時時にご案内します。在学中に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。

	入学金	授業料	実践・実習教育費等
入学時時	282,000 円	—	—
前学期分 (毎年4月末納入)	—	267,900 円	20,000 円
後学期分 (毎年10月末納入)	—	267,900 円	20,000 円

2 諸経費（前年度実績）

上記学納金以外に学生教育研究災害傷害保険（4年間4,660円）、教育後援会費（年間10,000円）、校友会費（年間5,000円）の各4年間分の経費として64,660円を初年度前学期分に徴収します。

3 パソコンの購入について（情報学部入学者のみ）

情報学部では、多くの授業でパソコンを使用します。個人所有のノートパソコンを使用しますので、入学までに各自でご準備（購入等）願います。パソコンのスペック等につきましては入学時時に案内します。
(参考 前年度指定スペックモデルの販売価格：約240,000円)

なお、地域経営学部入学者についてはパソコンの購入を必須としていませんが購入を推奨します。

4 福知山公立大学入学支援交付金について（前年度実績、福知山市民のみ対象）

入学者又は本人の配偶者もしくは本人の一親等の尊属が、入学の日の1年前から引き続き福知山市に住所を有する方は、入学金の1/3相当額（94,000円）を還付します。ただし、以下5の高等教育の修学支援新制度で給付奨学生となった場合は、該当となりません。

当制度は、この期間に福知山市に住所を有していた証明書（住民票等）の提出が必要になります。詳細は本学入学後に案内します。

なお、本交付金は福知山市の議決を経て決定するものであり、内容は予告なく変更する場合があります。

5 高等教育の修学支援新制度による学納金の減免及び猶予について

高等学校等で日本学生支援機構の給付奨学金予約採用手続きを行い、採用候補者となった方については、所定の手続きにより、入学金を減免し、その納入期間を入学後の6月下旬まで猶予します。また、授業料についても同様に減免及び猶予します。給付奨学金予約採用手続きを行っていない場合でも、入学後に申し込みを行い給付奨学生となった場合は、同様の措置を行います（入学金は還付）。詳細は合格通知の際に案内します。

よくある質問

1 過去問題について

Q 小論文試験の過去問題を見ることはできますか？

A 本学で実施した小論文試験問題は本学ホームページで公開しています。また、前年度入試問題の一部を本要項の27、28ページ（地域経営学部）、43ページ（情報学部）に掲載しています。

2 出願について

Q 出願期間は締切日の必着ですか、消印有効ですか。

A 締切日の消印有効です。

3 Web 出願サイトについて

Q スマートフォンやタブレットで利用ができますか。

A 利用できます。

Q 選抜区分を間違えました。どうしたらよいですか。

A 入学検定料の入金前は、新たに出願内容の登録をしてください。

入学検定料の入金後に間違いが判明した場合は、本学入試係まで連絡をしてください。なお、出願書類郵送後の変更は一切できません。

Q 志願票を印刷後に名前や住所等の間違いに気づきました。どうしたらよいですか。

A 本学入試係まで連絡をしてください。

4 入学検定料について

Q 入学検定料の返金はできますか。

A 以下の場合に限り返金措置を行います。本学入試係までお問い合わせください。

- ・入学検定料を振り込んだが、出願しなかった。
- ・出願したが、受験資格が該当しなかった（無資格者）。

5 受験票について

Q 受験票はいつ頃からダウンロードできますか。

A 概ね出願期間終了後1週間程度の予定です。ダウンロードができる状態となったら、Web出願サイトに登録したメールアドレス宛に通知を行います。

6 試験当日について

Q 試験会場の開場時間は何時ですか。

A 入室可能時間と同時刻です。

Q 試験の終了時間は何時ごろになりますか。

A 各選抜区分の試験時間割を確認してください。面接試験がある選抜区分については、試験当日に面接開始時間等を掲示予定です。

Q 試験を欠席する場合はどうしたらよいですか。また追試験等がありますか。

A 自己都合による欠席の場合、連絡は不要です。新型コロナウイルス感染症等により受験が困難な場合には追試験の申請ができます。詳細は49ページを確認してください。

7 新型コロナウイルス感染症等に関する対応について

Q 新型コロナウイルス感染症等に関して、何か特別な措置等がありますか。

A 詳細は49ページを確認してください。

新型コロナウイルス感染症等に関する対応について

本学の新型コロナウイルス感染症等への対応として、令和4年6月3日文科科学省発出の「令和5年度大学入学者選抜実施要項」に記載の「令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」に準じ、今年度の試験や追試験を行います。

1 試験実施について

受験者の方は10ページ「受験上の注意」を必ず確認し、試験に臨んでください。

2 追試験の設定及び申請方法について

各選抜区分において、新型コロナウイルス感染症等により受験が困難な受験者※について、出願した選抜区分の小論文試験終了時刻である11時30分（ただし、情報学部一般選抜後期日程については16時30分）までに、本人もしくはその保護者等から本学入試係に電話連絡があった場合に限り、追試験の申請ができます（0773-24-7100）。申請方法については別途ホームページで案内を行います。なお、追試験の申請には、「受験が困難な理由」を記載した医師の診断書等を提出していただきますので、予め取得しておいてください。なお、感染拡大リスクや医療提供体制の逼迫状況等により提出が困難な場合は、本学入試係まで問い合わせてください。

- ※・新型コロナウイルスに罹患し、試験日に療養中の者
 - ・試験の前から継続して発熱や咳等の症状がある者
 - ・試験当日の検温で37.5度以上の発熱や咳等の症状がある者、又は37.5度までの熱はないものの発熱や咳等の症状がある者 等
- なお、無症状の濃厚接触者については、受験を認める場合があるので、本学入試係まで問い合わせてください。また、予め予想できた事象により受験が困難となった場合は、追試験を認めないことがあります。

3 追試験に関する日程及び選抜方法等

- ・試験会場は全て本学会場とします。
- ・試験当日は各選抜区分とも9時30分に指定席に着席し、10時00分～11時30分の間で小論文試験を行います。面接を行う選抜区分については、13時00分から随時面接試験を行います。
- ・各選抜区分の選抜方法や合否判定方法については、変更はありません。
- ・各選抜区分の日程は以下の通りです。

(1) 学校推薦型選抜（全学部）及び社会人選抜、私費外国人留学生選抜（地域経営学部のみ）

試験日	合格発表日	入学手続期間
12月3日(土)	12月16日(金)	12月19日(月)～12月23日(金)

(2) 一般選抜前期日程及び一般選抜後期日程（全学部）

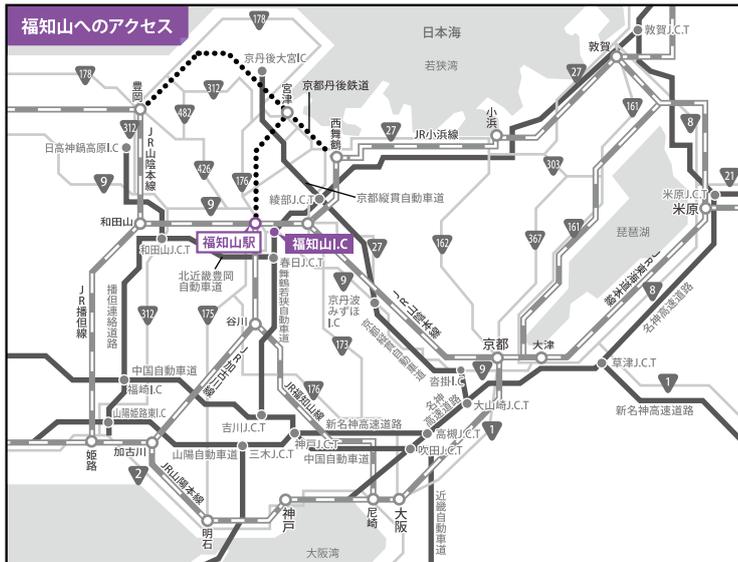
試験日	合格発表日	入学手続期間
3月22日(水)	3月24日(金)	3月25日(土)～3月28日(火)

4 追試験合格者の入学手続について

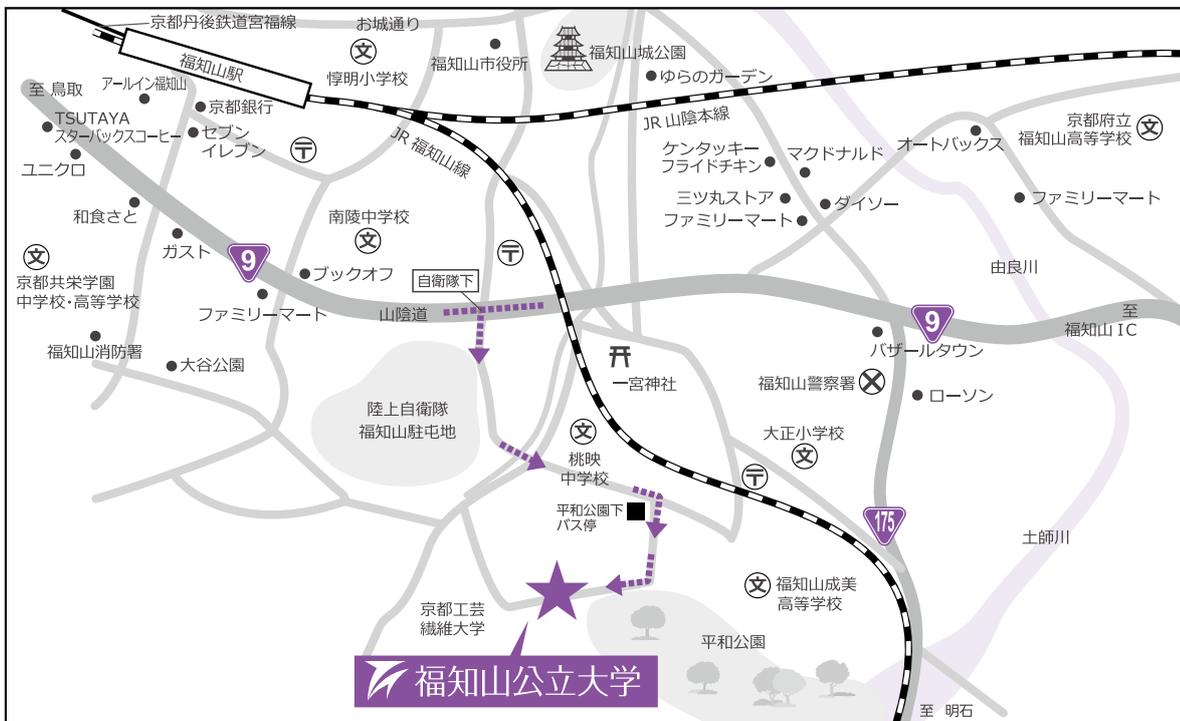
一つの国公立大学に入学手続を完了したときは、それ以後にこれを取り消して、他の国公立大学へ入学手続をとることは原則認められていません。

しかし、今年度に限り「前期日程」追試験の合格者はこの限りではありません。また、「公立大学中期日程」追試験の合格者は「後期日程」合格について、「後期日程」追試験の合格者は「公立大学中期日程」についてはこの限りではありません。

本学へのアクセス



- ◆ JR京都駅からJR福知山駅まで
最短75分
- ◆ JR大阪駅からJR福知山駅まで
最短90分
- ◆ 三宮バスターミナルから
福知山駅前(北口)まで
高速バスで90分



◆ JR福知山線・JR山陰本線「福知山」駅より

- ・福知山駅北口より京都交通バス堀循環線にて「平和公園下」(地図上の■印)下車、徒歩4分。
- ・福知山駅南口よりタクシーにて約5分、徒歩にて約25分。

福知山公立大学 入試係

〒620-0886 京都府福知山市字堀3370

T E L 0773-24-7100

F A X 0773-24-7170

E-mail admission@fukuchiyama.ac.jp

U R L <https://www.fukuchiyama.ac.jp/>

